





# 研修会参加報告

赤波江 謙一

## 初の全国的研修

12月3日から5日まで、三日間にわたって神奈川県秦野市にある、上智セミナーハウスで「小教区青年指導者のための研修会」が開かれた。今回は初めての試みであるこの研修会は、各小教区ごとに行われている青年会、並びに高校生会の運営の上で、指導者たちが現在行っている指導法とか体験とかアイデアを持ちよって互いに分かち合い、少教区単位だけでなく、小教区同志の横のつながりをもつて密にしようという目的で開かれたものである。そのため主催者側からあらかじめアンケート用紙が参加者に送られ、回答されたものはすべて「コピー」して全員に配られた。

参加者は講師のA・ニコラス神父(イエズス会)をはじめ、この会の提唱者である浜尾司教(東京)松本三朗(京都)、リバス(イエズス会)、神林聖宏(大阪)、山口武(長崎)、川村司(東京)、長谷川一郎(東京)の各神父、そして各教区から集まった四十人近い司祭、修道女、青年会指導者たちであった。福岡教区からは高宮教会の伊藤隆神父(フランシスコ会)と小生(パウロ会)の二人が出席した。

研修会第一日は、3時半からの開会式で、折しもこの社会の中でゆたかに生きてゆく

# 現代の教会に望まれるもの 青少年・その育成と役割

ことほげできない。現代社会の特徴としてあげられるのは、まず世界の縮小化であり、多様化である。さらに現代は絶対的な権威、偶像的なものを失った時代であり、シンボルを失って、未来に対する多くの不安を持っている時代であり文化の水準が次第に低下していく時代である。このように、不安と混乱にみちた現代社会の中でゆたかに生きていくためには、どうあらねばならないのか。

この縮小された世界の中では、もはや一つの国家、一つの社会、一人の人間がそれぞれ自分だけが救われるために、という考えは捨てなければならぬ。すべてが救われるか、すべてが滅びるか、そのどちらかである。すべてが救われるか、すべてが滅びるか、そのどちらかである。すべてが救われるか、すべてが滅びるか、そのどちらかである。

青年指導のポイント  
最終日の三目は、朝食のあとグループ・ディスカッションが行なわれた。青年会について討論する二つのグループ、高校生会について討論する二つのグループが作られた。計四つのグループが作られたが、討論のテーマとして、①練成会、青年会の内情は何か。②指導者の態度はどう変らなければならないか。③これかやっつけていきたいと思うテーマについて、の三点がリバス神父によって提示された。

事例紹介  
午後からの事例紹介では、青年会や練成会の集りの場での目録のやり方、聖書研究のやり方、親睦を深めるための方法、共同体意識を深めるためのいろいろな手段、黙想や祈りのやり方、典礼のやり方、体験学習、そして集りのしめくり方など、それぞれの青年会、高校生会が今やっているもの、かつて行なって効果があったもの、やってみて大変だったもの、歩くとほほ切であるが、合わせ

てゆくはかりでなく、時には妥協してはいけない所もあること、以上のようなことが討論のポイントとして同席によって指摘された。この討論の結果は、次の二つの間にグループ毎に発表された。この

# 福岡地区における青年問題

伊藤 隆

青年時代(以下中学生以上を指す)は非常に不安定な時代であると同時に、真実美を求めて一人悩む時代である。人生で最も救いの必要な年代なのかもしれない。それだけに青年の指導は重要なのであるが、その反面、指導者にとっても最も骨の折れる難しい対象でもある。しかし、宣教にしろ司牧にしろ、青年は教会の根幹をなすだけ

指導における問題点  
まず第一に指導者の不足があげられる。司祭の絶対数が足りないこと、司祭には仕事が多過ぎるために、青年の指導が事実上不可能か、出来ても充分な指導が出来ない状態である。そのために青年指導者のいる教会に足をまわせば、ほとんどが不足している。彼らは彼らなりにいろいろな疑問や悩みをもっていて、それを聞いて

将来の課題  
現代人は会社・学校でも、社会

に於いても、組織という車の中で疎外感を味わい、生きがいや喪失し、いつかと言われ、それを克服するために、参加社会を目指すべきかと言われている。私は教会という社会の中で、青年が喜びを感じるようになったら、それは参加することにあるような気がする。勿論、信仰の喜びは喜びとして根底にあっても、それだけでは教会に生き残ることは出来ない。それ故、青年だから出来ること、青年でなければ出来ないことを彼らと共に見出し、それを彼らに与えることが必要であろう。たとえは、宣教に際しては、青年の若い力が必要である。ボランティアなどは青年でなければ出来ないことである。小教区の中核では、たとえば行事や典礼、布教などの委員として重要な役割を与えることも出来る。要するに、青年の可能性をのばしてやるのが大切である。

また、青年会や高校生会の役員が少くても、教会の正式な機関として会の重要さを認め、会の発展よりも会員一人ひとりの成長を見守る心が大人に必要である。金銭面では、青年の活動、特に練成会を泊りがけで行う場合は金がかかり、青年に負担がかかりすぎる。そのような時は小教区からあるいは信徒協会の協力を是非ともお願いしたい。

土地・建物・不動産全般  
親身になってお世話します  
**福岡住宅**  
代表者 目良 直  
福岡市西区南庄2丁目109の1  
電話 福岡 (092)-831-2396

**富田外科医院**  
院長 富田 茂松  
甘木市大字甘木187  
電話(甘木局) 2-2994 2-4584

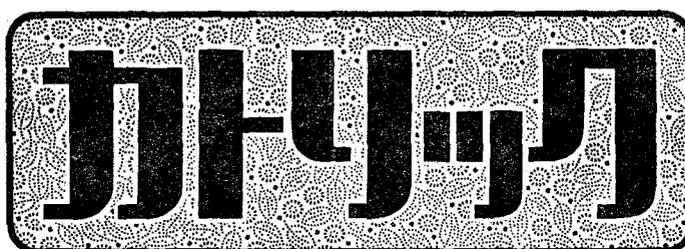
スチール製品 事務機器 事務用品  
文房具 紙 書道用品 各種記念品  
**二文字屋**  
本店 久留米市あけぼの商店街  
電話 (09422)2-9786  
福岡店 博多区博多駅南2丁目9-87  
電話 (092)451-4888  
文具のきくたけ 久留米市名店街2F  
電話 (09422)2-4522





共同訳聖書  
作成資金募集  
一、募金額 五百万円  
一、募金方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部  
寄付者氏名(敬称略)  
聖母訪問会 浄土修道院、福岡市  
鹿野野子、各五万円

可認教司平田  
行所福岡市中央区浄水通  
福岡司教館 堀 敏  
兼人 深 堀  
行集 深 堀  
編集 深 堀  
電話 092-522-5139  
電振替口座 福岡42981  
定価 一部 40円



四旬節「愛の運動」は国内の心身障害者のため  
カリタス・ジャパン事務局の発表によると、この四旬節「愛の運動」つづきの期間の対象は国内の心身障害者となっている。この運動は、四旬節中だけでなく年間を通じておこなわれる。募金目標は三千万円。施設補助、在宅身障者補助、それらのための運動資金にあてられる。  
この運動は四旬節のつづきの実践として、全国的に行われているもので、イザヤ預言書にある「私が好む断食とは、あなたのパンを飢える人に分け、腰帯を持たないあわれな人を宿らせることではないか」(58章)にある。

パウロ教皇  
聖なる扉を開き  
聖年開始を宣言  
パウロ六世教皇は、クリスマスに「聖なる扉」を開かれた。深夜ミサに先立ち、聖年開始の伝統的な儀式にのっとり、その一、徹的儀式を説明して、「すべての



兄弟たちよ、来なさいという方民にむけての招きである」と述べられた。  
宇宙中継放送されたテレビの画面によると、教皇は「聖なる扉」の中央部の金網製の十字架を小ソツで打ち、三撃で扉の音響をきかせるが内側に倒れると、やがてこの扉から大聖堂に入堂された。  
深夜ミサの説教でまた「クリスマスは人間の中の人間、最初に生まれた方、すべての人の兄弟、貧しい人の擁護者、最低の人の友、苦しむ者の伴、世界のあがない主、一言、言えはわれらの救主であられる」と述べられた。

教区司祭評議会の新メンバー

教区司祭評議会の新メンバーは左のとおり。(敬称略)  
伊東誠一(宗山主任、教区総代理、高木善行(大神学院長)平田豊五郎(書記長、深堀敏(浄水通主任)浦田均(日市主任)浦俊雄(小郡主任)堀 要吉(大楠主任)徳山登(龍崎主任)デシヤン(若松主任)ドノフ(熊本地区長)グロウガン(美野島主任)ガザルディ(公置主任)アレグリー(多志主任)ルカ(高宮主任)ドワイヤー(東田島主任)、以上十五人。

熊本地区 聖年信徒大会

熊本地区あけての聖年信徒大会は左記のとおり進行される。この聖年は教皇の意向により「和解」を最高目標にかかげているが、平田司教は、全信者が一堂に集まって祈る中で、信仰のつよき連帯を一致をあらわして互いに助け合つこと、互いの心と魂を結びあうこと、神および相互に和解する機会となることを望んでいる。  
日時 2月23日午後10時  
会場 熊本信愛女学院体育館  
聖式 共同同心式  
司教司式・地区全司祭司向ミサ

クリスマス・歳末募金報告

クリスマス・歳末扶け合い街頭募金は、福岡・北九州・熊本各地区でそれぞれに行われ、児童や学生をはじめ婦人会などの協力で十分にその成果をあげることができた。なお熊本や北九州の一部ではプロテスタント信者の協力もあつた。同運動を推進した3地区信徒協事務局から発表された募金額と配分の状況は左記のとおり。

福岡地区	目標額 2,000,000円	募金額 1,997,000
配分		
原病院	130,000	
古処学園	140,000	
今村聖母園	140,000	
清心慈愛園	140,000	
聖ヨゼフ園	140,000	
久留米天使園	170,000	
北野学園	179,000	
行橋聖家族の家	100,000	
春日市蛍光園	100,000	
鹿形原養護学校	80,000	
大牟田吉野老人ホーム	117,690	
大牟田天光園	115,830	
ピンセンシオ会	416,745	
諸経費	27,735	
計	1,997,000	

北九州地区	目標額 700,000	募金額 900,000
配分		
カリタス・ジャパン	310,000	
天使育児園	80,000	
聖小崎育児園	80,000	
聖ヨゼフの園	110,000	
聖家族の家	80,000	
光の子学園	80,000	
あすなろ学園	80,000	
野菊学園	80,000	
計	900,000	

熊本地区	募金額 928,676
募金配分	920,942
インド教ライ	7,734
諸経費	
計	928,676



ドイル神父

昭和十六年、大東亞戦争の初期にあたる。当時信者は四、五十人を数え、荒尾から大牟田の教会まで通っていたが、当時の大牟田教会の司祭、川口清神父の努力で現在の場所に建立されたのだといわれ、教会の記録によると、四月十九日に献堂式があつたことになっている。  
教会は国鉄荒尾駅から北へ歩いて七、八分、道の右側にあつて、門の前に立つと、立派な背に積

荒尾(聖ヨゼフ)教会  
荒尾市大正町二二一〇  
重ねた石の上の立つたマリヤさまの像が正面に見え、その横のこころもりとした建物が聖堂である。三年、明治の前期まで一寒村に過ぎなかつた荒尾が、市にまき発展したのは三池炭鉱万田坑、四山坑などが相ついで開山したからで、その万田坑が廃止され、四山坑の掘削が中止された今日では、市勢は衰微し、大牟田市の工場、炭坑で働く労働者の通勤地域に過ぎなくなつてはいる。  
この荒尾市に教会があつたのは、昭和九年、荒尾の工場、炭坑で働く労働者の通勤地域に過ぎなくなつてはいる。  
荒尾市に教会があつたのは、昭和九年、荒尾の工場、炭坑で働く労働者の通勤地域に過ぎなくなつてはいる。



荒尾市大正町二二一〇

2月のこよみ  
9日(日)年間第5主日  
世の光として求められた神の御子は、私たちに「世の光となれ」と仰せられる。でも私たちが世の光になれる自信があるのだろうか。それほどの聖なる「特技」を持ち合わせているのだろうか。  
10日(月)11日(火) 典礼と聖歌講習会  
11日(火) ルルドの聖母出現の記念日  
12日(水) 灰の水曜日(大念・小念) きょうから四旬節が始まる。聖年がめぐる心と刷新をその四旬節中に実行したい。  
13日(木) 結婚講座開講  
14日(金) 四旬節第1主日  
最初の人間(アダム)は、神への不従順によって、神への完全な服従によって、すべての人を神のいのちに引き上げてくださった。  
18日(火) 司教協議会臨時総会(20日まで)  
23日(日) 四旬節第2主日  
洗礼をうけよう準備している人たちの前に、栄光にかがやくキリストが光つておられる。  
熊本地区聖年信徒大会

信仰教育講演会  
福岡修道女連盟(委員長シスター大野)では、子どもたちの信仰教育について一般信徒を対象に二回講演会をひく。  
講師 シスター藤田(援助会)  
日時 2月14日午前10時30分  
場所 大名町教会  
なお第2回は同日午後7時30分から大塚幼稚園でひく。

事務用機器・スチール製品  
放送用機器・デスク・イス  
コンピュータ  
黒板・学校用備品全般  
ロッカー・幼稚園用品  
事務用品・電器製品  
ケント幼稚園用具  
福岡地区総代理店  
校庭設備 設計

株式会社 日本幼児社  
521-5327・531-4905  
522-0988  
社長 カシミール 塩田 五郎  
本社事務所 福岡市南区大楠2丁目23番15号 西田ビル2F  
倉庫(旧事務所) 13番21号

# 現代の教会に望まれるもの 青少年・その育成と役割

## 福岡 市内 高校生リーダー研修会

去る二月十一、十二の両日、福岡市中央区大濠の大濠幼稚園で、同市内男女高校生リーダー研修会がひらかれた。テーマは『仲間意識を高める』。指導にあたったのは伊藤、深瀬両神父と青柳、高浪の両氏、ヘルパー二人で、高校生十二人が参加した。

### 参加者が考 えたこと

この研修会は、近き時期に開催を予定されている市内全カトリック高校生の育成会に先立って、各小教区から教員をとり、自分たちが作る会に對し積極的な姿勢を持たせようとしたもの。

第一日は午後五時よりエンターテインメント、8時から11時まで体験学習とエンターテインメント。第二日は6時起床、7時12時、問題提起と自由意見の交換、各小教区の高校生の現況報告、午後1時半から3時半、全体のまとめがあり、最後に平田司教司式のフォークダンスによって散会した。



この初研修会は「リーダー研修会」と銘打つたために、参加する

気止めなことも、大いに反省せられた。日曜のミサに顔を向けても、終るまで目を消してしまふ高校生がいる。そういう人たちに、積極的に姿勢が少なくなつたのだ。

第一日の夜の体験学習で、人はだれも孤立してはいけないこと、また仲間を持たない高校生はさびしさなを感ぜたことは忘れられない。

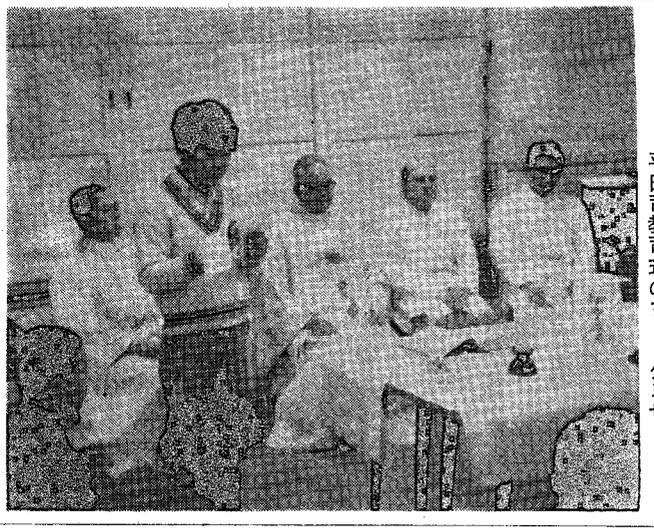
「これからはどうすればよいか。リクリエーションがわるいわけでもない。しかしそれだけに満足してはいけぬ。教会の中に存在意識を感じてほしい。教会の仕事は雑事であつても進んで手伝いをしてほしい。さらに真剣な問題について、突っ込んだ議論の出来る集まりをしてほしい。

「若し人だにしっかりと生きてほしい。それは私たちの共通の気持ちだ。しかしそれが変に理屈の通つたことを言ひだしたり、何か始めようとする、とても生臭い見えない、心もなぐさ目も離せない。

### 『高校生会の意義』を どう考えるか

今回の研修会のスケジュールのなかで、「高校生会の意義について」一人ひとりから意見を述べてもらい、これをR法によって分類してみた。

① 高校生会とは、問題解決の場である。  
② 高校生会とは、互いの個性を伸ばし、互いに協力しあふ場である。  
③ キリストとキリスト教を知る



平田司教司のフォークミサ  
会場であること。  
会はずべての人を受け入れ、キリストにみちびく使命がある。

### 福岡 教区 青年連盟研修会

福岡教区青年連盟の研修会は、去る一月十八日と十九日の二日間、福岡市東区の大宮、美野島、高宮、吉塚、東田島の諸教会、熊本市内の手取、帯山、健軍の諸教会、それに佐賀、新原、湯川などから約三十人。

土地・建物・不動産全般  
親身になってお世話します  
**福岡住宅**  
代表者 目良直  
福岡市西区南庄2丁目109の1  
電話 福岡 (092)-831-2396

各種高圧ガス・溶接材料の総合商社  
各種溶接機械・器具材料  
各種工作機械・器具材料  
各種労働安全保護具  
配管工事設計施行  
有限会社 **松尾溶材商会**  
代表取締役 松尾光敏  
北九州市若松区大字藤ノ木宮丸1924の20  
電話 (093) 771-3657-9

スチール製品 事務機器 事務用品  
文房具 紙 書道用品 各種記念品  
**二文字屋**  
本店 久留米市あけぼの商店街  
電話 (09422)2-9786  
福岡店 博多区博多駅南2丁目9-37  
電話 (092)451-4888  
文具のきくたけ 久留米市名店街2F  
電話 (09422)2-4522





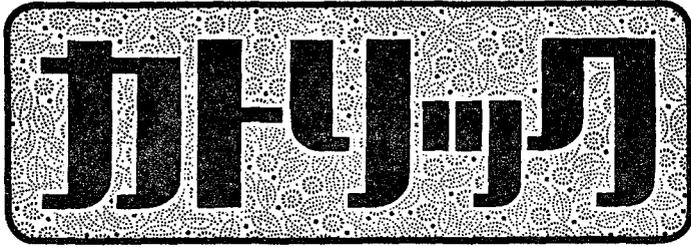
# 和解と刷新めざして

## 一聖年のつどい

福岡地区と北九州地区の聖年大会は、全信徒の参加をよびかけて、ミサを中心とするつどいに開催される。詳細についてはそれぞれ準備委員会を決定する。

**北九州地区聖年大会**  
日時 五月十八日、聖霊降臨の吉日、午前十時から午後四時まで  
会場 戸畑明治学園講堂  
聖式 平田司教司式、地区全司祭による共同ミサ

**福岡地区聖年大会**  
日時 五月二十五日、三位一体の吉日、午前十一時から  
会場 福岡市泰皇高等学校体育館  
聖式 平田司教司式、地区全司祭による共同ミサ



平田司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通  
福岡司教館  
堀 敏  
兼人 深 堀  
編集 電話092-522-5139  
電振口座 福岡42981

定価 一部 40円

共同訳聖書  
作成資金募集  
一、募金額 五百万円  
一、募金方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部  
寄付者氏名(敬称略)  
大牟田市徳原渡子二千万、神戸市後藤哲也二万円

### パウロ教皇

「灰の水曜日のメッセージ」  
貧しい人に愛の実践を！  
日本では心身障害者のために

パウロ六世教皇は、この四旬節のはじめの灰の水曜日に世界の教会に書簡を送り「貧しい人びとへの愛の実践」を訴えられた。この四旬節のつどいの具体的な行ないとして、国内の心身障害者のため、全信者訴えて募金運動を展開している。教皇の訴えの大意は次のとおり。

「貧しい人びとは、いつもあなたたちと共にいる」(ヨハネ12・8)。信徒たちには考えさせるべきことが多く含まれている。このことばを聞き、なるほどと心に響く人々の救済のために働いて、そういう人はいなくならない、キリスト者としての愛を実行し、人間としての正義の努力をしても、結局は空しいと思ってしまうかも知れない。

私たちは貧困撲滅の手段に事欠かないように見守るのに、いまでもなお戦争、飢餓、災害はあつたを絶たない。これからいつまでもなまなまならないとあって、キリスト者は、それを不可避のことと受けとらねばならない。キリストのことばを私たちが理解したことばを私たちが理解した。貧しい人がいれば、その人の

### 教区司祭評議会ひらく

#### 新常任委員を選出

教区司祭評議会は昨年十二月に新メンバー十五人が任命されて、二月二十五日午前十時半から初会合をひらいた。出席者は平田司教以下十三人(三人欠席)です。まず常任委員を選出し、発議させるため、新委員の選出にうつり投票の結果、ルカ、デニヤン、深堀の三師が選ばれた。それにより常任委員会は平田司教(会長)、伊東神父(副会長)を中心に五人で構成されることになった。

次期評議会を審議する事項につき、各委員から提案が寄せられた。

### 司祭団と

#### 信徒の対話会

福岡地区の司祭団と信徒代表の対話の集いは、二月二十三日午後一時から懇話会で行なわれた。出席したのは司祭十四人、信徒四十三人、地区信徒協会のほか、坂田三郎会長はじめに懇話会の説明があり、八人ずつのグループに分かれて、教区維持費の問題、司祭の資格、青少年の育成について話し合った。

### 大神学院で

#### 叙階式

三月十六日午前十時から福岡大神学院で平田司教司式により叙階式がなされた。(敬称略、カッコ内所属教区)

【教区司祭】侍者 竹森勇、渡辺隆隆(福岡)、山内実、諸岡清美(長崎)、畑田和幸(大分)

【宣教師】侍者 深堀勝人、津崎俊一(福岡)、中野裕明、東条一浩(鹿児島)、村中忠(大阪)、萩原治(広島)

なお同学院を卒業した小瀬良明、浜口栄雄、前田万葉、松下光男、中島健二の五人は、三月十九日長崎市浦上教会で司祭に叙階される。

### 5月上旬に男女合同クルシリヨ開催

教区信徒協会の年行事の一つとして、5月上旬に男女合同クルシリヨ(信徒錬成会)がひらかれる。

とき 5月2日(金)午後7時から5日(日)夕方まで

ところ 福岡県神代の家

会費 五千円(不足分は信徒協会の補助)

申込 司教館内クルシリヨ事務局

### 3月のこよみ

2日(月) 四旬節第3日 沙漏を旅する人にとって、水は生命を支える力である。私たちは日本のようなところに住んでいて、そういう切実な体験をもつことがない。物質的にゆたかな生活をしていて、心のかわきがマヒして、生命の源である神を真剣に求めなくなる。

4日(火) 司祭集會

9日(日) 四旬節第4日 先週の水のシンボルについて、きょうは光のシンボルが出てくる。物が見えるという事は単純なことであるが、物を見る目は人によって大いに違う。表面しか見ない人、ふかいところまで見る人。

16日(日) 四旬節第5日 生きるとは、どうして生きていくかという。私たちは肉体的に生きていくことばかり考えない時がある。欲のどれいになった生き方である。

17日(月) 長崎でキリスト信者発見の記念日(一八五五年)

19日(水) 聖母マリアの天聖ヨゼフの祭日

23日(日) 受難の主日(枝の主日) イエスは、神の国の王として即位する。十字架の上で死なれる。きょうエルサレムに入城する。ために、きょうエルサレムに入城する。

27日(木) 主の晩さんの記念日 今夜は主の手に渡される前に愛の秘跡に自分を渡された。

28日(金) 受難と死の記念日 今夜から明朝にかけて、主の復活の神秘と私たちの復活を記念する。

30日(日) 復活の主日 きょうこそ新しい世界の創造の日、私たちキリスト者の誕生の日。



ルッチ神父

佐賀県鹿島市執行分  
鹿島(ロザリオの元后)教会

鹿島教会があるのは、鹿島市執(七〇歳)、深堀イソさん(五三)にあり、歩いて約十五分(この歳) 井手ヤキさん(四七歳)、教会ができたのは昭和三十三年。森田田佐さん(四二歳)、堀原と城内の入口にあるあかねが、有明千拓トシさん(五五歳)など。この人々で、四回まで書いて道を教えてくれた。十四、五分歩いた

佐賀県鹿島市で汽車を降り、小向うに見えた。えたまに淋しくなった。鹿島教会があるのは、鹿島市執(七〇歳)、深堀イソさん(五三)にあり、歩いて約十五分(この歳) 井手ヤキさん(四七歳)、教会ができたのは昭和三十三年。森田田佐さん(四二歳)、堀原と城内の入口にあるあかねが、有明千拓トシさん(五五歳)など。この人々で、四回まで書いて道を教えてくれた。十四、五分歩いた

鹿島教会があるのは、鹿島市執(七〇歳)、深堀イソさん(五三)にあり、歩いて約十五分(この歳) 井手ヤキさん(四七歳)、教会ができたのは昭和三十三年。森田田佐さん(四二歳)、堀原と城内の入口にあるあかねが、有明千拓トシさん(五五歳)など。この人々で、四回まで書いて道を教えてくれた。十四、五分歩いた



と思うが、ついでにみろとほぼとロケスタントのバプテスト教会で、一般の人に、カトリックとプロテスタントの区別がないことを、あらためて思い知らされた。教会の中に入り、後ろの牧師館のベルを押し、「カトリック教会へ行ってみたいですが」といって、初老の上品な牧師さんが、わざわざ表の通りまで足を運び、曲り角を教えて教会のある所を教えてくれた。

目標の農協の横を右に入ると、間もなく頂上十字架を掲げた三角の屋根が、市営住宅らしい聚落の

しようと思ってみても、結局は協力する人がいないということのように思われた。

主任司祭のルッチ神父はイタリアの出身、七十三歳。白髪の上品な神父さまで、初代のムラトリ神父から数えて五代にあたる。昭和三年から二十五年まで、中国の河間府にいたが、毛沢東政権が樹立されたとき日本へ渡ってきた。中国にはいろいろ思い出がありそうだが、具体的な話を聞くことはできなかった。

現在の信者数は男子四十人、女子四十五人。それも薄の上の人出で、ミサにあつかるのは十人を出ないという。神父は「信者が広く散らばっている者は、ここへ来ないで、聖母の騎士へ行っている」といって、職業の都合で、毎週教区に帰る男子はほとんどいないという話も聞いた。

ミラノ外国宣教会で作ったパンフレットによると、天正十八年(一五七〇年)、印度総督の特使として来日したワリニヤノ神父が長崎から京都に向かう途中、鍋島侯に招かれて、佐賀で二回説教を行なった。このあとに、鷹野と鹿島の武士たちが佐賀を訪れ、伝道士に教を聞いて、約百名が受洗したという。鹿島のカトリックの歴史も随分古いわけである。いまの鹿島教会も、それなりに役目を果たしているに違いないが、歴史の古さを感じると、この由緒のある土地に、カトリックの教が、さらに広まることを願わずにはいられない。

なお併設の幼稚園には児童一七〇人、教諭八人がいる。

- 事務用機器
- 放送用機器
- コンピュータ
- 製品・デスク・イス
- 黒板・ロッカー
- 事務用品
- 学校用備品全般
- 幼稚園備品全般
- 電器製品・光学機
- ケント幼稚園用具
- 福岡地区総代理店
- 校庭設備

株式会社 **シオタ事務機** ・ 株式会社 **日本幼児社**

521-5327・531-4905 522-0988

社長 カシミール 塩田 五郎

本社事務所 福岡市南区大楠2丁目23番15号 西田ビル2F

倉庫(旧事務所) " 13番21号



# 熊本地区聖年信徒大会

## 隣人と和睦して父のもとへ

平田司教説教

### 回心と感謝のミサに千四百人

熊本地区の聖年信徒大会は、二月二十三日平田司教をむかえて熊本市上林町の信愛女学院体育館でおこなわれた。

七年ぶりの大奮闘の道徳が各所で通行不能になったとの情報で、大会の盛り上がり心が心配されたが、当日は曇りつつも快晴にめぐまれた。定刻を二時間おくれさせたが、当日は曇りつつも快晴にめぐまれた。定刻を二時間おくれさせた。

午前十一時式が始まった。千四百人の参加者で会場は埋まった。平田司教は、聖年の道徳が各所で通行不能になったとの情報で、大会の盛り上がり心が心配されたが、当日は曇りつつも快晴にめぐまれた。定刻を二時間おくれさせた。



平田司教説教

聖年は「悔い改めと和解による隣人と和睦して父のもとへ」というテーマで、神の愛のあかしを立証する機会である。

また五月の全国朝聖大会に、各地からも信徒が多数参加するよう、会長から特に要請された。

## 本年度活動計画を発表

### 教区信徒協理委員会

教区信徒協理委員会（松尾光敬会長）は、二月二日福岡市大南教会でひらかれ、各地区会長から昨年中の活動状況の報告のあと、つぎの諸点が討議された。

① 各地区本年度活動計画  
北九州地区司教団と信徒代表との懇親会、聖年大会と合同運動会、映画会、聖年行列、年末街頭募金。

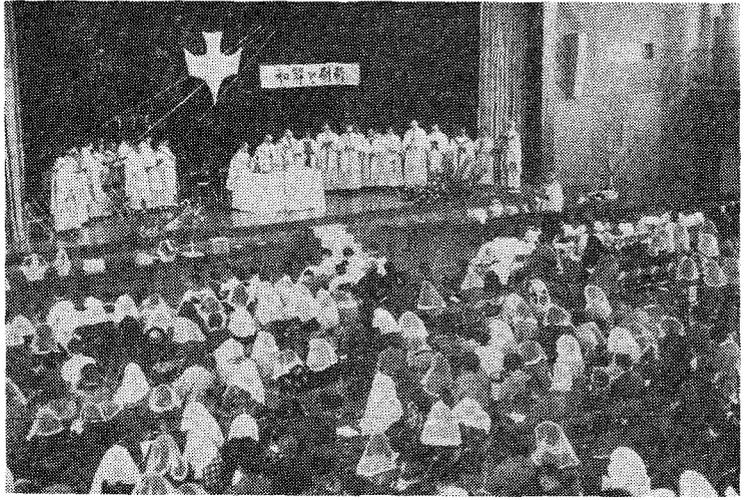
② 聖年行事について  
各地区の聖年行事が成功するよう、協力を要請すること、そのために、例年の研修会費用の補助費（各地に二万五千円）は、聖年行事の費用に廻す。

③ クルリヨ開催  
5月2日から5日まで教区信徒協理委員会主催のクルリヨを開催する。参加者は一人あたり二千補助円。

### 北九州地区信徒協理委員会

二月十六日午後一時から北九州地区信徒協理委員会をひらいた。代表者と司教団との懇親会にあたり、代表者会議を招集して、審議した上で行なうべきであったが、時間的余裕がなかったため、理事会だけで決定した。

① 聖年行事の開催  
理事会で聖年行事の開催につき計画を立て、司教団の承認のもと



草花バスで三時間以上もかかる。最後には朝鮮船が運ばれた。それはちよと供えものの奉納の祈り「ここに供えるパンはあなたからいただいたもの、大地のめぐみ、労働の喜び、わたしたちのいのちのかつとみものです」にピッタリの光景であった。

今回の聖年大会は、はじめての全地区あつての大集會であり、天神父、下は大会ミサ）

第五回福岡市文学賞が同市文芸詩部門で市文学賞福岡の片瀬博子さん

教会と社会の刷新をめざして、神不在、人間中心主義、経済主義、快楽主義のこの時代、物とテレビの対話がある反面、隣人と対話、自分との対話を失っている。祈りを忘れた私。自分の利益に反するものは避け、家庭では親と子、夫と妻、社会では資本家と労働者、また国と国の間でも他を責めるばかりで自分の過ちを認めようとはしない。

私たちが自分のよき、罪が自分を自覚して、他人を寛大にゆるそうではないか。このゆるしによってこそ、私たちは社会の前に、神の愛のあかしを立証することができるとある。

今年「世界広報の日」は五月十一日（主の昇天祭）です。聖年行事または同額の旅行クーポン「イアと和解」と教壇から発表さす。【送付先】東京千代田区六番町10の1、カトリック中央協議会「広報委員会」

カトリック広報委員会

【締め切り】3月15日必着  
【賞】一席一名（長崎巡礼旅行券または同額の旅行クーポン）  
【応募】糸永真一司教（広報委員長）、川中康弘教授（上智大新開校）、青木勇男神父（東京教区広報担当）、三浦平三神父（カトリック新聞社）

第八回結婚講座（愛の学校）は二月十七日から三月一日まで、毎週水曜と土曜、午後七時から二時、大南教会（旧聖堂）でひらかれた。春の結婚シーズンをひかえ、聖式準備している婚約者約三十五人が熱心に受講した。半教以上が教区で式をあげる未洗者で、はじめて真剣に、自分たちの結婚を考へることができた。感謝して第九回講座は九月十一日から二十七日まで予定されている。

【送付先】東京千代田区六番町10の1、カトリック中央協議会「広報委員会」

土地の産物を祭だんに  
共同祈禱では、真年十三教会とシオ、青年会、教育者、高校生会など活動団体の代表が、聖年にふさわしい決意をひききして必要なく、めくみを願った。このあつて各地の特産物や手製の贈りもの、ホスチア、ぶどう酒と一緒に、あつてと祭壇の前に運ばれた。炭坑の町荒尾からは石炭、玉手はミカン、天草の太田はサンゴ、崎津は養子（本）は、本渡からはポンカンや水の平（だい）の花瓶、人吉は焼酎、八代はパンペイユ（半分）と量表、水俣は化学肥料とミカンと権笠、菊池からは米と権笠が供えられた。市内の健康は、福書、帯山は手製のケキ、

### 児童福祉献金

1月26日

町通丘新島	20,000	二日市幼稚園	330
名水ケ野	6,346	光ヶ丘	46,000
大津光西美	16,776	ケ宮愛児	35,180
高古茶箱大	10,000	光高聖	55,570
東古二久大	20,000	西宮新ゆり	80,000
吉本小呼	22,000	西宮新ゆり	63,087
馬佐唐伊島	22,000	西宮新ゆり	19,201
武鹿多門司	23,622	西宮新ゆり	60,725
	3,970	西宮新ゆり	20,430
	4,000	西宮新ゆり	60,000
	9,256	西宮新ゆり	35,513
	10,000	西宮新ゆり	30,000
	7,000	西宮新ゆり	63,520
	26,620	西宮新ゆり	19,400
	7,300	西宮新ゆり	10,000
	1,870	西宮新ゆり	192
	40,500	西宮新ゆり	27,500
	9,500	西宮新ゆり	91,040
	8,073	西宮新ゆり	30,000
	4,650	西宮新ゆり	61,145
	5,800	西宮新ゆり	21,180
	20,000	西宮新ゆり	1,500
	6,000	西宮新ゆり	138,975
	12,584	西宮新ゆり	21,115
	6,500	西宮新ゆり	2,028,039
	31,100	西宮新ゆり	
	1,500	西宮新ゆり	
	3,654	西宮新ゆり	
	13,000	西宮新ゆり	
	10,420	西宮新ゆり	

紳士の気品と誇りを創る  
お誂え洋服

## 糸永洋服店

電話 福岡 02-0820  
福岡市中央区小笹四丁目4番  
2636号

## 放射線科 大内科

北九州市若松区本町2丁目10番  
TEL 771-4224

かまぼこ製造  
有限公司  
まるわ水産加工

社長 ペトロ 下田 数信  
福岡市西区姪浜神功町一八三五ノ二  
電話 092-113577

# 価値ある遺産

井上正之



地球から、はるか三万八千里の彼方にある月面に着陸し、岩石採取や、レーザー反射装置を設置して、再び地上へ……。

そんな話を、大真面目な顔をしてしゃべっても、子ども達は、何だそんなことかと、にやにやしながら聞いている。話している方が、何だか時代錯誤に陥っているような気がしてしまふくらい、宇宙飛行も既に常識化されてしまつた。

太陽の火を地上へ、という、あの核融合反応のことか、とすぐ返事か返ってくるようになる。科学技術の進歩は、私達の夢、うなづか、次の世代の人達に、機械文明は、煤煙の塔の上に、先人の築いた基礎の上に、次々と積み上げて、私達が、予想もできないような世界を展開して行くに違いない。しかし、このよう

本當の幸せを与える遺産となり得るだろうか。

私事で申し訳ないが、学生時代、窓外に雪の舞う夜半、下宿の洗面場で、冷たい水を張ったタライに洗濯板をつっ込んで、固い泡立ちの悪い石鹸にいら立ちながら、一週間以上ため込んだ肌着を「し」こ「し」こすすっていると、ふと母のあかされた手の手を思い出して、その瞬間、母親の懐かしい愛が、全身を包まれたように感じることがある。また暗い電燈の下で、馴れない手つきで、破れた靴下につぎをあたっていると、母が夜遅くまで、うしろを凝視していた姿を思い浮べて、母親の有難さを、しみじみと味わつたものである。

## 教

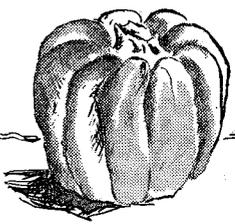
## 養

### 信仰のしつけを考える (3)

去る二月中旬に、シスター藤田の指導で、子どもの信仰教育についての講習会が、三日間福岡において行なわれた。幼児教育に、なにか経験をもつておられるシスターの、たくましくすばらしいお話を、こゝでまとめて書へつてもはあましません。私が聞いた中から、ひとつだけ、とくに心に響いた具体的な例をとりあげて、みなさんに紹介したいと思つた。

### 子どもの心を見よ

ガイヤール



「お母さん、幼稚園のお庭の花が咲く春の話です。あの日の午後二時半、〇〇君(三歳)が、お母さん、幼稚園から帰ってきました。お母さん、幼稚園から帰ってきました。お母さん、幼稚園から帰ってきました。」

「お母さん、幼稚園のお庭の花が咲く春の話です。あの日の午後二時半、〇〇君(三歳)が、お母さん、幼稚園から帰ってきました。お母さん、幼稚園から帰ってきました。お母さん、幼稚園から帰ってきました。」



熊本地区聖年信徒大会に参加した人びと

「お母さん、幼稚園のお庭の花が咲く春の話です。あの日の午後二時半、〇〇君(三歳)が、お母さん、幼稚園から帰ってきました。お母さん、幼稚園から帰ってきました。お母さん、幼稚園から帰ってきました。」

内科・胃腸科・循環器科

# 吉川病院

院長 ルカ吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四ツ角(山荘通)  
電話 代表 0568

### 新刊案内

待望の祈禱書ができました  
四句節は祈りのときです!!  
祈りましょう

カトリック祈禱書 五五〇円  
東京教区長 白柳大司教発行  
新しい祈禱書 五五〇円  
仙台教区長 小村有方司教著  
主とともに 四〇〇円  
——十字架の道行と黙想——

### 聖パウロ書院

福岡市中央区大名  
TEL (41) 4588





# 福岡教区信者状況

(昭和49年12月31日現在)

教 会	洗 礼			求 道 者	結 婚		信 者 数		
	臨 終 外		臨 終 時		信 者 間	混 宗	今 年 度	昨 年 度	
	子 供	大 人							
福 岡 地 区	茶大	5	1	0	5	1	2	427	518
	二箱	29	17	2	39	4	23	1,358	1,362
	東光	4	2	0	1	0	0	256	242
	本今	4	2	0	4	0	1	85	100
	浄古	10	6	0	11	0	0	351	295
	久馬	15	3	0	9	0	7	546	490
	美西	2	0	0	1	0	3	654	680
	小大	14	2	0	5	2	8	1,235	1,242
	高大	1	0	0	5	1	4	196	204
	高吉	15	0	1	19	2	4	252	252
	吉吉	14	0	0	5	2	2	833	827
	田ケ	1	0	0	0	3	1	469	474
	水	6	0	0	16	1	0	150	141
	留渡	1	0	0	0	2	0	549	511
	野	6	0	0	0	0	0	216	231
牟	3	2	0	14	3	2	188	242	
計	153	55	17	218	24	81	9,018	9,016	
佐 賀 地 区	万	0	0	2	2	0	0	145	164
	伊唐	10	4	0	8	3	1	282	262
	唐鹿	0	0	36	17	0	3	86	97
	佐武	5	0	0	1	0	0	528	535
	多鳥	2	0	0	1	0	0	130	106
呼	3	0	0	2	0	2	100	99	
計	33	16	40	35	9	11	1,848	1,872	
北 九 州 地 区	王	2	1	0	7	0	1	240	245
	寺城	1	0	1	0	0	0	125	113
	塚倉	2	1	2	4	0	3	174	156
	崎崎	27	10	4	25	5	19	2,400	2,368
	港方	16	5	0	13	2	3	928	964
	原川	11	2	0	3	2	2	519	504
	町畑	9	0	0	3	0	1	478	478
	畑松	1	0	0	0	0	0	165	167
	川橋	6	1	0	8	1	0	193	183
	計	49	16	11	10	10	9	1,450	1,450
熊 本 地 区	荒人	1	0	0	1	0	0	61	60
	木健	3	0	0	4	0	1	247	241
	菊水	10	2	0	6	0	2	204	221
	帯大	1	13	0	8	0	1	409	397
	崎島	1	1	0	3	1	1	325	325
	玉手	4	5	0	7	2	2	157	157
	八	8	0	0	1	0	0	286	278
	尾吉	6	0	0	2	3	3	514	535
	渡池	8	2	0	13	1	0	352	331
	俣山	2	3	0	1	0	0	410	414
江津	11	18	2	40	2	15	93	79	
崎名	1	0	2	0	0	2	846	825	
取代	0	2	2	0	0	0	245	265	
計	61	52	11	86	7	46	4,164	4,128	
合 計	426	209	88	473	69	225	25,046	24,815	
増 加 数								231	
居 所 不 明 者 数								1,790	

昭和49年1月1日から12月31日までの福岡教区信者統計(一部は左図表)にあわせて、教区の人的構成(聖職者、修道者、神学生、その他宣教従事者)、教育および社会福祉事業、カトリック・アクションの状況をふくむ一般教勢が公表された。その内容のおもなものは下記のとおり。

- ① 人的構成
  - 司教 2 日本人教区司祭 31
  - 同修道司祭 10 外国人司祭 66
  - 教区大神学生 7 小神学生 16
  - 修道士 7 修道女 517
  - 男女カテキスマン 59
- ② 教育事業
  - 短大 1校 178人
- ③ 社会福祉事業
  - 病院 3院 247床
  - 養老院 5院 351枚
  - ライオン 1院 71
  - 養護 10園 男子264 女子284
- ④ カトリック・アクション
  - レジオ・マリエ 18
  - プレジディウム 117

- 高等学校 9校 男子 823、女子 5,313
- 中学校 6校 男子 780、女子 1,205
- 小学校 3校 男子 440、女子 943
- 各種学校 4校、女子 478
- 幼稚園・保育園58園、男子 5,798、女子 5,724
- 日曜学校 55 男子 3,025

- J. O. C 2組会 4
- 学生会 4組 39
- ピンセンシオ 9協議会 62
- ボーイ・ガールスカウト 8分団 252
- 医師会 1支部 4
- C. L. C 2グループ 18

⑤人口の増減  
 増加 受洗によるもの635(昨年759) 他教区からの転入1,678  
 減少 死者168 他教区への転出1,914  
 大人の受洗数を各地区毎に昨年のもの(カッコ内)と比較すると 福岡55(77) 佐賀16(22) 北九州86(122) 熊本52(67) いずれも減少しているのが目立つ。

## パウロの椅子

地の塩、世の光となる生活を  
 八幡天神教会 白根友吉さん



一番ミサの終るころを見ながら、八幡東区にある天神教会を訪れる。聖堂を出てきた人たちが、思いおもいに帰っていったあとの入口に立ち話をしているグループの中に、目撃者の白根さんが交っていた。影りの深いエキソチックな風貌をしたこの人は、新日鉄八幡製鉄所の内科主任医長。ことし四十四歳。『キッチョム昇天で最近有名になった。大分県大野郡野津町で生まれ、大分県立大野高等学校でなごの消化器科。製鉄病院では

外來、入院患者の診療、胃カメラの透視、集団検診を多忙で、教区のグループに加わって活動する余裕は全くない。『患者の人生観を福音の方へ向けるために、真理、永遠を考へて、病室の中の時間を意味を問うかけます。』

病室を機会として、患者に何かをつかんで貰いたいというのが白根さんの願いで、それはまた、白根さんが職場、奥までつとめている信徒使徒職でもあるのである。

この人が受洗したのは昭和四十六年の復活祭。終戦後の二十三年、軍国主義に対する反省から、社会改革を目ざす人があふれていたとき『人間の心が委ねなければ社会は改変されない。』と考へ、日様の学生たちと聖書の研究会をはじめたところから、この人とキリスト教との関わりは随分古いわけだ。

長崎大学、九州大学時代はプロテスタントの教会に行っていた。三十二年結婚して八幡に移住、利がよいので黒崎の教会に通いはじめたが、そのかげには、大牟田の天使團に勤めていた、夫人の妹さんの配慮が大きく働いていた。

三十七年南米ブラジルに渡り、四十二年に帰国した。『ブラジルで勉強して受洗し、現在カトリック医師連盟会員。作業訓練。

『信徒が社会問題と取り組んで活動することは賛成しますが、それは信徒の一致の上に立たなければならぬと思います。活動する者を善とし、活動しない者を善ではないとする傾向が出てくると対立を生じ、協調の精神を失うものになります。私の心の中には、いまも社会体制を変えるか、人間を善にするかという問題がわだかまっています。個人個人がその生きている社会のなかで、地の塩、世の光となる生活をして、神の国を築くことに力を注ぎたい。』

『信徒が社会問題と取り組んで活動することは賛成しますが、それは信徒の一致の上に立たなければならぬと思います。活動する者を善とし、活動しない者を善ではないとする傾向が出てくると対立を生じ、協調の精神を失うものになります。私の心の中には、いまも社会体制を変えるか、人間を善にするかという問題がわだかまっています。個人個人がその生きている社会のなかで、地の塩、世の光となる生活をして、神の国を築くことに力を注ぎたい。』

## 故木下氏 百日祭

熊本で追悼ミサ  
 終戦翌年、皇軍軍医大尉として降下の側近に奉仕した木下道雄氏の百日祭は、熊本市水道町の真福社会館ホールで、三月十五日深夜司教八人の司祭の共同ミサでおこなわれ、沢田県知事ら地元有志約六十五人の発起で催されたもので、深淵司教が故人の追憶を語り、列席者にふかい感銘を与えた。

## 北野学園完成

全国でもめずらしい精神薄弱者の更生施設として創立された北野学園(熊本政務理事長の落成式は、三月十五日午前十時から稲田北野町長、四ヶ所大洗町長、大坪県民部長、西日本新聞社社長、生業団代表らが出席しておこなわれた。

同学園は本年一月一日、福岡県三井郡北野町の北野中学校に近く開園したもので、定員六十人、すでに出来上がったのは四千平方メートルに収容棟、管理棟、本館あり、わけて八千四百平方メートルの鉄筋コンクリート一階建て、二四五百平方メートル。

## 結婚について

福岡結婚講座センター(責任者 井上輝正)は、同講座に協力する人々を中心に「結婚についての教会の教え」の連続研究会を企画している。聖書、神学、公會議文書などに示された結婚観を広く対象とするもので、第一回研究会は四月二十九日、午前九時半から午後四時まで、福岡県多区光ヶ丘のトリック教会(電話581-0570)に知らせるとよい。中食代五百円のみ。

同園の特色は十五歳以上の重度の精神薄弱者や耳や目や言語、肢体に障害を併せ持っている、いわゆる重複障害者を収容するものである。この種の施設はわが国で三番目。そこに働く園長、保母、指導員の苦勞は並大抵でないと言われる。熊本理事長はそのことについて「私が始めた仕事が終わるまで、かじりこむ覚悟をしています。でもこの種の施設がないために苦しんでいる病人とその家族のことを思い、私も生涯をかけての奉仕と考えてやっています」と語っている。(社会福祉法人北野学園、福岡県三井郡北野町大字塚島 電話・09427813323)

### 大名町外国語アカデミー

福岡市中央区大名2丁目7-7 (TEL 741-3687)

科目 英語(月曜・水曜) フランス語(火曜・金曜)

学期 前期 1月16日-4月8日 } 各期22回 1回 1時間15分  
 中後 4月16日-7月4日 }  
 後 9月17日-12月5日 }

夜間 (6:00PM-7:15) 昼間(英語のみ) (10:00AM-11:15)  
 (7:30PM-8:45) (1:30PM-2:45)

授業料 入会金 無料  
 一学期 5,500円(フランス語は3,000円)  
 テキスト 実費

教師 英語教師 Ward Biddle Placek Paul Richard Harr  
 William Schultz Thomas Dwyer  
 フランス語教師 Julien Gayard

### 水産庁長官賞受賞

かまぼこ、ちくわ、塩乾物

## まるわ水産加工

有限会社

社長 ペトロ 下田 数信

福岡市西区姪浜神功町一八三五ノ二  
 電話 (081) 113517

紳士の気品と誇りを創る  
 お誂え洋服

## 糸永洋服店

紳士服の

電話 福岡 (082) 0820  
 ペトロ 糸永秀雄  
 福岡市中央区小笹四丁目4番  
 2636号



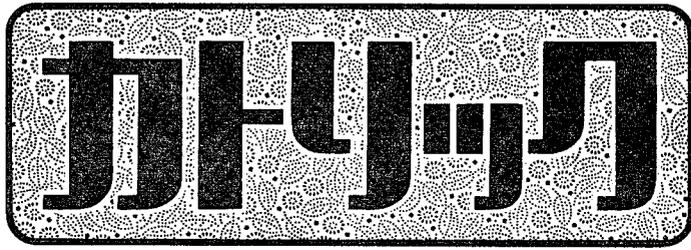
# 和解と刷新めざして

## 一聖年のつどい

福岡地区と北九州地区の聖年大会は、全信徒の参加をよびかけて、ミサを中心とするように行われる。詳細についてはそれぞれ準備委員会から発表される。

**北九州地区聖年大会**  
日時 五月十八日、聖霊降臨の翌日、午前十時から午後四時まで  
会場 戸畑明治学園講堂  
聖式 平田司教司式、地区全司祭による共同ミサ

**福岡地区聖年大会**  
日時 五月二十五日、三位一体の翌日、午前十一時から  
会場 福岡市泰星高等学校体育館  
聖式 平田司教司式、地区全司祭による共同ミサ



平田司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通  
福岡司教館  
兼人 堀 敏  
電話 092-522-5139  
電振 福岡 42981  
定価 一部 40円

共同訳聖書資金募集  
一、募金額五百万円  
一、募金方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部  
四月末寄付総額(本誌編集部取扱分)二十三万三千五百円

# 福岡・北九州で聖年大会

## 和解の心を整えて集まろう

一昨年の聖霊降臨を期して始まった聖年は、周知のとおり、昨年のクリスマス以来、とくにローマを中心に展開されている。教皇のもとに集まる巡礼者も日々その数を増しているが、去る三月末の復活祭までの一つの頂点であった。福岡地区でも、地区毎に信者が全員参加して「和解と刷新」のめざすを神に祈ることになった。

佐賀・熊本両地区での聖年大会はすでに終わり、来る五月十八日聖霊降臨の翌日、同二十五日三位一体の翌日には、それぞれ北九州地区と福岡地区でも聖年大会が盛大に行われる。

この大会への参加を呼びかけることばの中で、平田司教はこう述べている。

聖年は、一昨年の聖霊降臨の日から地方教会で始まり、昨年の降臨祭から中心はローマに移りました。多くの巡礼団が、この度の聖年のテーマである「和解と刷新」の刷新を願って、全世界からローマに向けて歩き始めています。私たちも同じ願いを心に秘め、五月十八日は北九州に、また同二十五日は福岡市に集まりま

### 平田司教のよびかけ

「和解と刷新」のめざすを神に祈ることになった。福岡地区でも、地区毎に信者が全員参加して「和解と刷新」のめざすを神に祈ることになった。

佐賀・熊本両地区での聖年大会はすでに終わり、来る五月十八日聖霊降臨の翌日、同二十五日三位一体の翌日には、それぞれ北九州地区と福岡地区でも聖年大会が盛大に行われる。

この大会への参加を呼びかけることばの中で、平田司教はこう述べている。

聖年は、一昨年の聖霊降臨の日から地方教会で始まり、昨年の降臨祭から中心はローマに移りました。多くの巡礼団が、この度の聖年のテーマである「和解と刷新」の刷新を願って、全世界からローマに向けて歩き始めています。私たちも同じ願いを心に秘め、五月十八日は北九州に、また同二十五日は福岡市に集まりま

### メンナー氏(使節)来福

#### 福岡セナートスを視察

レジオ・マリエの使節として滞日中のロバート・メンナー氏五十一歳は、四月中旬から福岡セナートスを訪れ、福岡、鹿児島、長崎大分各教区のレジオの状況を視察した。左はメンナー氏から福岡地区民衆へのメッセージである。



「信使は使徒職を行なう権利と義務を、かたしてあるキリストと一致から得ている。信使は洗礼によってキリストの神秘の肢体となり、堅信によって聖霊の力に強められ、主(自身)から使徒職へ任じられる。これは第二バチカン公会議の「信使使徒職の教令」にある重要なことばです。

使徒職にはいろいろの方法があり、個人としても、またある組織の一員としてもそれを果たすことができます。レジオ・マリエは



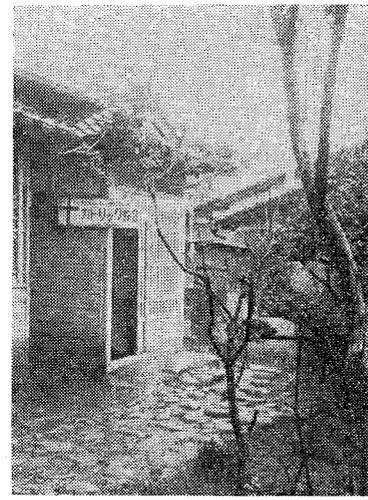
### 志免(巡回)教会

#### 福岡県粕屋郡志免町

粕屋郡志免町は、かつては粕屋炭田最大の炭鉱地帯として栄えた所であるが、この町では、いまから十七年前、昭和三十三年九月の入口の木立の中に、春雨に濡れて、紅い花の色が透きかた。志免教会は吉塚教会に所属して平田司教が、この教会に来るようになったのは、昨年の五月から。

「志免教会の信者さん達は、教会に対する愛着が強く、それは、自分達のいろいろな困難の中で、自分の手で教会を守ってきた、その現われだと思えます。私はまだ何も解りませんが、宇美教会の閉鎖後、教会を離れた信者が多く、一方的に閉鎖されたというシロコリが、いまも強く残っていますので、さし当り、その人達を探して、教会に呼び戻すよう努力したいと思っています。」

この教会も、国鉄炭鉱の閉山後は、ドツと人が減って、一時は指で数えるほどになった。その後、閉鎖された宇美教会から移ってきた人と、附近に新しく増えた団地からくる人で、現在の信者数は三十二世帯、八十数人にふくれあがっている。しかもなお、漸増の傾向にあるといわれ、「いまに入が流れて、この聖堂に入りきれなくなるのでは」と、嬉しい悲鳴もあがっていた。



志免(巡回)教会、福岡県粕屋郡志免町。この教会は、国鉄炭鉱の閉山後は、ドツと人が減って、一時は指で数えるほどになった。その後、閉鎖された宇美教会から移ってきた人と、附近に新しく増えた団地からくる人で、現在の信者数は三十二世帯、八十数人にふくれあがっている。しかもなお、漸増の傾向にあるといわれ、「いまに入が流れて、この聖堂に入りきれなくなるのでは」と、嬉しい悲鳴もあがっていた。

### 泰星高校第二期工事完成

泰星高校(福岡市中央区種園一丁目、山頭原太郎校長)では昨年春の第一期工事(特別教室四階建と体育館)につき、六月から第二期工事(普通教室管理室四階)

### 司祭異動

福岡アイキョウ師(本渡主任)本渡主任ケルツオ師(日本語学校)手取助任オカロル師(日本語学校)

### 5月のこよみ

- 2日(金) 男女合同クルレヨ(5日まで)
- 3日(土) 泰星高校本館落成祝式
- 4日(日) 復活節、主日
- 5日(月) 日本司教協議会定例総会(10日まで)
- 11日(日) 主の昇天
- 13日(火) 司祭集会
- 18日(日) 聖霊降臨の主日
- 27日(火) 司祭評議会
- 31日(土) 元日の聖母マリアがキリスト信者の模範である理由。

# シオタ事務機株式会社 日本幼児社

521-5327・531-4905 522-0988

社長 カシミール 塩田 五郎

本社事務所 福岡市南区大楠2丁目23番15号 西田ビル2F  
倉庫(旧事務所) // 13番21号

- 事務用機器
- 放送用機器
- コンピュータ
- スチール製品
- デスク・イス
- 黒板
- ロッカー
- 事務用品
- 学校用備品全般
- 幼稚園備品全般
- 電器製品
- 光学機
- ケント幼稚園用具
- 福岡地区総代理店
- 校庭設備設計

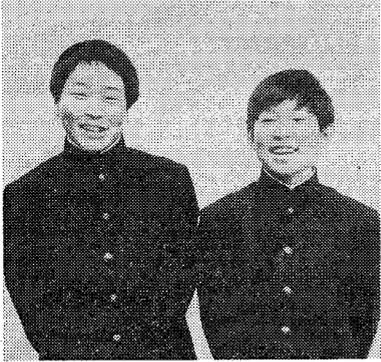
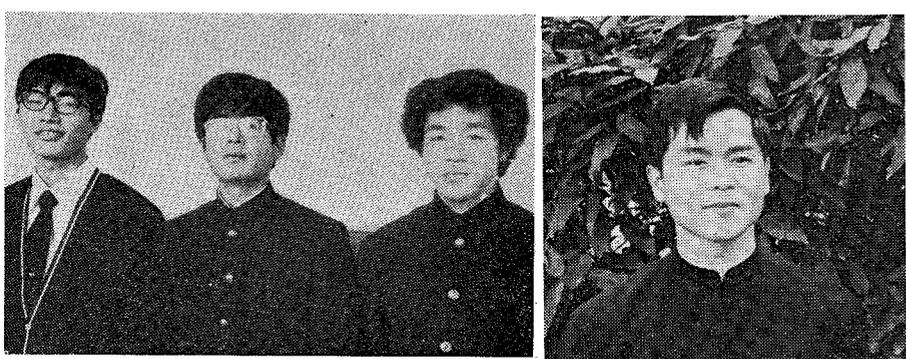


# 召命の実りをよるこぶ

## 古田泰人師 (イエズ) 叙階 新しく神に答える人たち

春は卒業と入学の時期。司祭召命をうけた若人のなかに、この春叙階の栄をうけた人があり、また新しく司祭職への道を歩むため神学校の門をくぐる人もいる。福岡教区の中から召命がどのように実現しているか、今春の様子をながめて見よう。

熊本市出身のイエズス会員古田泰人師は、三月二十一日東京カテドラル・聖マリア大聖堂で白柳大司教から司祭に叙階された。聖週間の聖木曜日、故郷の常山教会で、また復活祭当日は手取教会で感謝ミサをささげ、信者からさかんな祝辞をうけた。



写真右は古田泰人神父、左は右から下町豊重、松川安一、本田日出幸の各天神学生、左下は右から畑田敏敏、頭島修の各小神学生。

に呼びかけられるとき、主はその人を奮起させ、一自分とその福音の仕事は無条件に選ぶように要求する。この選択は人の心を魅するもので、本当に人間の心を圧倒するものである。これは信仰による毅然とした態度を前提とする。この召命の問題の難点がある。いまは信者の心の静けさが乱され、キリストに待つために自身を完全に決定的に、快くまかせようとする困難にしている。

### 広報献金収支報告

昨年度献金額	573,173円
支出	
全国広報委員会納入金	52,000
広報会議参加費	40,000
教区広報資料準備費	200,000
YBU(心のともしび)放送代	281,173

## 小倉に納骨堂完成

### 計画から五年目に実現

北九州市小倉南区葛原の通称湯川墓地内に「カトリック北九州納骨堂」が完成し、四月十三日午後一時から小雨の降るなかで、別荘竣工式につき、平田司教司式共同ミサがささげられ、信徒約三百人が参加した。

新しく完成した納骨堂は鉄筋コンクリート平屋根三階建て、総面積百八十七平方メートル(約六十坪、樹数六百三十三、市条舎にアルミサッシ(色付き)に塗り、各坪は市37、奥行は34高さ54センチ、標準納骨槽が二段



## パウロの椅子 一粒の信仰から百倍の実り

### 唐津教会 脇山 安成さん

国鉄筑肥線で唐津にむかい、東じゅうたんの敷きつめたまなま唐津駅の一つ手前の虹の松原駅に花は白きとなく、裏作もない降りる。日本三大松原の一つといわれ、虹の松原の真中にある無人駅である。駅前にも小さな茶店一つある。あはれ朝風にあたり、見渡す限り見事な松林の

造営手がけられている。キリスト教とは縁もゆかりもないこの村から、どうして脇山さんだけがキリストと出会ったのだろうか。村八分に近い差別もつた。母親は「お前の教育がわるから」と、ひどく責められた。私には、二十歳のころ長崎の親戚のうちにひと月ほど養生にきました。そのうち教会にいらしてみようという気持ちになつて、市内梅ヶ崎の日本キリスト教団の教会の方に足を向けました。どういふものか、そこを通り越して大浦のカトリック教会に入つてしまつたのです。ちょうど日曜日だったので、ミサがあつてお祈りして感動してしまつた。私はそれに与つて感動してしまつた。決して門番さんに話をききませんでした。祈りが欲しかったのですが、公教要理の本を渡され、家へすぐ読んでしまいました。次の日曜日、またミサにいき、今度は西田三郎神父様(原爆をうけ浦上教会で亡くされた)に紹介され、週一回教をうけることになりました。

## 高宮共助組合発足

### 信者同志の経済的助け合い

信者同志の経済的援助によって愛の実践をめざす「共助組合」の発足が、福岡市の高宮教会に発足することになり、その設立総会が四月二十七日ミサ後に組合員約二十五人を集めてひらかれた。

高宮共助組合の発足は、約六十万円。入会金は五百円、一口千円。この資金は、組合員に貸すトを三ヶ月から半年にわたる仕組。組合員は、組合員に貸すトを三ヶ月から半年にわたる仕組。組合員は、組合員に貸すトを三ヶ月から半年にわたる仕組。

## 放送番組『心のともしび』

ラジオ RKB毎日 午前六時十分から五十分  
熊本放送 午後五時五十分から五十分  
福岡放送(火) 午前八時三十分から四十五分まで、(土) 午前十時三十分から四十五分まで。

## 黙想の家トピックス

5月2日・5日福岡教区男女合同クルシヨ。10日・11日久留米教会高校生会黙想。17日・18日西南大学セミナー。22日・24日下関市細江教会婦人会黙想。

### 水産庁長官賞受賞

かまぼこ、ちくわ、塩乾物

## まるわ水産加工

有限会社

社長 ペトロ 下田 数信

福岡市西区姪浜神功町一八三五ノ二

電話 113577

### 電化品のアフターサービスのご命は

## 片山無線

TEL	751-3161
TEL	581-3987
TEL	671-1361
TEL	092022-2084
TEL	761-1244
TEL	781-2729

本店 本店 本店 本店 本店 本店

院 院 院 院 院 院

薬 薬 薬 薬 薬 薬

雑 雑 雑 雑 雑 雑

香 香 香 香 香 香

前 前 前 前 前 前

外 外 外 外 外 外

本 本 本 本 本 本

社 社 社 社 社 社

事 事 事 事 事 事

務 務 務 務 務 務

### 丹後ちりめん織元直売

## 西陣高級袋帯・名古屋帯

織元から直接に現金売りする店

赤野 鐘

京都府与謝郡加悦町後野九三〇

## 糸永洋服店

紳士の気品と誇りを創る

お眺え洋服

紳士服の

電話 福岡 0820

ペトロ 糸永秀雄

福岡市中央区小笹四丁目4番

2636号





福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

設は、昨年十月末着工して去る四月末完成したので、五月三日(聖霊降臨祭)を期して午前七時半から落成式をおこなった。

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

福岡市中央区蓮田一丁目の泰星高校(山頭原大校長)の本館建設中

# カトリック

平田司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通  
福岡司教館  
兼人 深堀 敏  
編集 電話 092-522-5139  
振替口座 福岡 42981  
定価 一部 40円

共同訳聖書資金募集  
一口 五〇〇円  
送り先 本誌編集部  
(寄付者氏名) 二千円 大牟田市  
徳永敏子。(敬称略)

福岡教区における聖年のミサと信者の集いは、地区ブロック毎に全世界の地方教会から始まった。

この地方から始まってローマに終る聖年の仕方、そして二年半という長い期間がおかれたことは、カトリックの雰囲気、うすい社会に生活する私たち日本の信者にとっても、聖年の意味と精神を深く理解し、心をこめての余給を得る結果になり、じつに適切なものであったと言える。

五月二十一日福岡大神学で司祭候補者の認可式(旧典礼式のトンスラにあたり)があり、長崎教区の道向初学、広島教区の沢野耕司司祭候補生が司祭職にむかって正式に第一歩をふみ出した。

山口さんは昭和六年生まれ、四十三歳。長崎県五島の青砂ヶ浦の出身。二十九年、家族ぐるみ生まれ故郷をあとにこの地に移ってきた。ヤブにおかれ、足の踏み場もない山林一町六反を町から分けてもらい、限られた期間に間に合っ

豊津(フランススコ)巡回教会  
福岡県京都郡豊津町字巢鳥

豊津の信者は約二百人、全神父もいまこころも力もそ部が山口さんと同じく五島の出身

山口さんの家の前には豊津高校の茶室。茶摘みが始まろうとしている。母親のヨシさん、七十二歳は正統の初期、青砂ヶ浦信連学校でカテキスタとしての養成を三年間受けた。「初めは、働くこと、それだけが生き甲斐の毎日です」と、口数の少ない母親に代って秋雄さんが話してくれた。

同神父のあとをうけてボンカス神父、そして青木功神父が信者の世話に当たったが、青木神父は昨年十二月、みんなに惜しまれながら病気で亡くなった。その後任として小郡教会から岩永神父が赴任してきた。教会委員は山口さん、他、大水保、福山弥吉、下谷惣次郎、大瀬良五郎さん五人。

と信じます」と山口さんは語っている。こうして昭和四十三年八月十五日、四十三歳の神の家が竣工した。当時の主任アインシャート神父が町当局に談合して、小学校の解体材木を手に入れたことも大きく役立った。

## 聖年は神の新しい贈りもの 地区の集いで大きな実り

福岡教区における聖年のミサと信者の集いは、地区ブロック毎に全世界の地方教会から始まった。

この地方から始まってローマに終る聖年の仕方、そして二年半という長い期間がおかれたことは、カトリックの雰囲気、うすい社会に生活する私たち日本の信者にとっても、聖年の意味と精神を深く理解し、心をこめての余給を得る結果になり、じつに適切なものであったと言える。

五月二十一日福岡大神学で司祭候補者の認可式(旧典礼式のトンスラにあたり)があり、長崎教区の道向初学、広島教区の沢野耕司司祭候補生が司祭職にむかって正式に第一歩をふみ出した。

山口さんは昭和六年生まれ、四十三歳。長崎県五島の青砂ヶ浦の出身。二十九年、家族ぐるみ生まれ故郷をあとにこの地に移ってきた。ヤブにおかれ、足の踏み場もない山林一町六反を町から分けてもらい、限られた期間に間に合っ

豊津(フランススコ)巡回教会  
福岡県京都郡豊津町字巢鳥

豊津の信者は約二百人、全神父もいまこころも力もそ部が山口さんと同じく五島の出身

山口さんの家の前には豊津高校の茶室。茶摘みが始まろうとしている。母親のヨシさん、七十二歳は正統の初期、青砂ヶ浦信連学校でカテキスタとしての養成を三年間受けた。「初めは、働くこと、それだけが生き甲斐の毎日です」と、口数の少ない母親に代って秋雄さんが話してくれた。

同神父のあとをうけてボンカス神父、そして青木功神父が信者の世話に当たったが、青木神父は昨年十二月、みんなに惜しまれながら病気で亡くなった。その後任として小郡教会から岩永神父が赴任してきた。教会委員は山口さん、他、大水保、福山弥吉、下谷惣次郎、大瀬良五郎さん五人。





# 司祭生活50年で聖年3回

J・ベルトラン

## 教皇から祝電

北九州市司祭長主任シヨール・ベルトラン神父の司祭生活五十周年金祝のついでに、五月二十六日、平田司祭と折りから教区視察中のロトリ大司教(教皇大使)を迎え、同僚司祭ら多数から寄せられる祝福の中でおこなわれた。

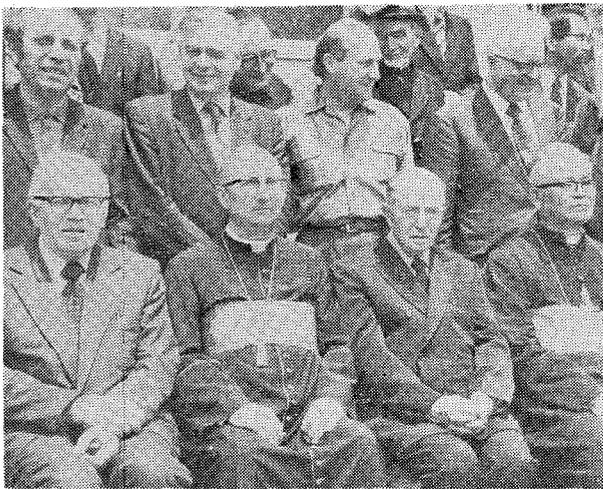
ベルトラン神父はミルサン神父(パリ外国宣教会日本管区長)とパスカル神父(本城主任)と一緒に感謝のミサをささげ、平田司祭がその聖なる働きにお礼を述べた。また大使はパウロ教皇からの祝電と祝福を伝えたが、やがて七十八歳という神父はますます元気に九州最北端の教会を信者の司牧に力を尽くしている。

## 教

## 養

私が生まれてすぐ教会で洗礼を受けたとき、主任司祭は父にむかっつて「この子はいつか司教さまになるかも知れませんが」と申したそうです。幸いこの神父の予言は当たりませんでした。

私は第一次大戦に兵士として戦場に出ました。もちろん学校の勉強は中断され、それから四年間さまざまな危険に遭遇しました。そういう日々を過ごさずには私には、も



前列左からミルサン管区長、大使、ベルトラン神父、平田司教

し自分が無事に家に帰ることができた。パリの外国宣教会に入って、神さまの福音のために身を捧げようと思った。これからの不安な戦争が終ると、これまでの不安で騒々しい生活に代って、大神学校の静かな生活の中に身を置くことになりました。故郷のクワータの神学校に二年、それからパリのミッション会の大神学校に三年学んで、ついに司祭の位を授け、感激の初ミサ、そして親しい人々との訣別の時となりました。それは一九三五年、聖年が祝われていた年でありました。

任地は朝鮮、今の韓国でした。マルセユから乗った船は神戸に寄って下船して下関に廻り、関釜連絡船で釜山に上陸しました。宣教師としての第一日が始まりました。

はじめは九州の大きな教会の助任司祭。市外の二十八の村の巡回を引受け、元気に山や野を歩きながら信者の司牧に没頭しました。三年後、大邱の大神学校に任命され、これも三年間忙しい生活を送りました。ところが在日

韓国人を司牧する司祭がいることになり、私がそれに当たることになりました。東部開港の大神学校の二室が私の滞りの場所になりました。隣りの部屋には、中央出版部で活躍しておられた田口芳五郎神父(いまの大坂の板橋教会)と荒井勝一神父(いまの横浜の司教さま)がおられました。私の仕事は東部近郊の韓国人ばかりでなく、全日本にまたがるものでした。

大邱に滞ってまた五年間、その司教館の仕事に従ったあと、当時二つあった釜山市の教会のうちの一つに、主任司祭として赴任しました。第二次大戦中はいくつも警察や憲兵に監視され、二年間は完全に司祭館に足止めされ、最終的にはミッション会の他の神父たちと一緒に監禁されてしまいました。戦争が終ると新しい韓国人の教区長が任命されたので、私もミッション会の司祭は大田地区に移りました。

一九五〇年の聖年のとき、私は韓国にいたパリ・ミッション会司祭団の代表として、総会議に参加するためローマに出発しました。ローマでは聖年のお恵みを受けたので、二十二年教皇様に拝謁を賜りました。そしてローマからパリに向かう汽車の中で、たった一人で司祭生活五十周年(銀祝)を祝

## パスカール覚書

俣野 衛

私の机は壁に面して置かれていて、壁に背を向けて座る。猫の寝るの姿が、前庭には、妻の母が植えてくれたカキやグミ、自然に生い出た、最近、甘い大きな実をなせるようになった夏ミカンなどが、枝を垂れて茂っている。昼は陽の光を照り返して、部屋の中が暖かくなっている。夜は闇が深み込み、静かに、ときおり風の音を聴きながら、

「パスカールにおける人間の研究」は、パスカールが、人間を分析して、キリスト教の真理に到達しようとした『パンセ』を中心に、パスカールの思想と信仰を細かに論評しているが、そこにはパスカールの信仰と、信仰に至るまでの苦闘の姿が鮮やかに描かれており、私のような者にも、信仰の上で学ぶことが多かった。

パスカールの信仰に目を注ぐとき、身が凝り固まってしまうのは、『動物』の問題である。パスカールの機軸は、多くの人に指摘されているが、パスカールは十六歳で、人間の歴史がはじまって、

た司祭生活が再建された。三十九年一月からまた新しい主任司祭として着任いたしました。司祭生活は素晴らしい景色と青空に恵まれています。あんなに長い石段は老人の私にとっては大敵です。また開門大橋は一目で見るのが出来ず、日曜日毎に外国人が船員達から姿を見えます。私が今日まで生きながらえたのは、本音が神さまのお恵みによるものではないかと、思っています。『パンセ』の中に、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。この断言には、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。この断言には、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。

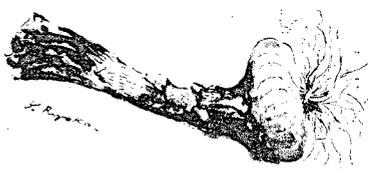
『パンセ』の中に、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。この断言には、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。

『パンセ』の中に、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。この断言には、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。

六月の新聞 ぜひお読みください  
福岡カルメル会訳 中央出版社  
『空の手で』  
リジュの聖テレーズのメッセージ  
私たちの空の手を賜物で満たしてください。神、テレーズは誰にも理解できる明快な調子で私たちに聖書の中心に導く。  
弱さの深みから限らない信頼に飛翔した彼女のダイナミズム、それは「私は弱いときにこそ強い」と叫ぶ聖パウロを生かしていた復活のキリストであり、そのキリストにすべてを賭けて、すべてを根こぎにされた者の強さである。  
△いのちの夕べに、私は空の手であなただけに出来ることでしょう△  
大名町聖パウロ書院  
水曜定休  
☎ 四 五 八 八

## 田辺先生との出会い

今村 茂



海軍少尉の第一種軍装のまま丸大に入学した私が、自分の専攻科目である哲学についての講義を初めて聴講する目でもあった。茶色いジャンパーにゴムズといういでたで、ザンギリ頭の柄な田辺先生は、いきなり「自然として」の哲学と文化としての哲学」という題を講義をお始めになった。度々女子大教授との出会いも、まさに鋭い眼差しを以てキラリと光るものであった。

昭和二十一年五月九日、敗戦のため身体ひる鏡の眼差しが印象的であった。とつて京城から引揚げられ、大分の片田舎で農耕に従事し、再び教壇に立つことを断念しておられた先生が、親友の矢崎美盛先生(九大、東大の美学教授、故人)の強い要請によって九大の哲学第一講義担当教授の任務をお引受けになり、敗戦後初めて教壇に立たれる日であった。そしてその日は、

私の机は壁に面して置かれていて、壁に背を向けて座る。猫の寝るの姿が、前庭には、妻の母が植えてくれたカキやグミ、自然に生い出た、最近、甘い大きな実をなせるようになった夏ミカンなどが、枝を垂れて茂っている。昼は陽の光を照り返して、部屋の中が暖かくなっている。夜は闇が深み込み、静かに、ときおり風の音を聴きながら、

「パスカールにおける人間の研究」は、パスカールが、人間を分析して、キリスト教の真理に到達しようとした『パンセ』を中心に、パスカールの思想と信仰を細かに論評しているが、そこにはパスカールの信仰と、信仰に至るまでの苦闘の姿が鮮やかに描かれており、私のような者にも、信仰の上で学ぶことが多かった。

パスカールの信仰に目を注ぐとき、身が凝り固まってしまうのは、『動物』の問題である。パスカールの機軸は、多くの人に指摘されているが、パスカールは十六歳で、人間の歴史がはじまって、

『パンセ』の中に、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。この断言には、『もし暗さがなかったら、人間は自分の墮落に気づかなかったであろう。もし光がなかったら、人間は救いを望まなかったであろう。』という断言がある。

亡夫ヨゼフ日置吉彦の葬儀に際しましては、御多用中わざわざお参りを賜り、まことに有難うございました。  
ここに厚情を深謝し、謹んでお礼申し上げます。  
昭和五十年五月二十八日  
福岡県粕屋郡粕屋町仲原二五二一  
喪主 日置 暲  
孝次郎 孝三郎 孝彦 孝子

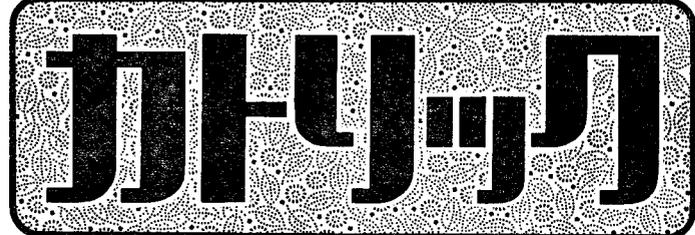
## 内科・胃腸科・循環器科

# 吉川病院

院長 ルカ吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四ツ角(山荘通)  
電話 代表 ☎ 0568

共同訳聖書資金募集  
一口 五〇〇円  
送り先 本誌編集部  
(寄付者氏名) 一万円 福岡市  
鈴木美子。(敬称略)

認可 教司 田平  
行所 福岡市中央区浄水通  
福岡教区教館  
兼人 深堀 敏  
行集 兼人 深堀 敏  
電振 電話 092-522-5139  
替口 福岡 42981  
定価 一部 40円



# 信徒の再教育、リーフ レットの配布など審議 全国信徒使徒職委会合で

全国の信徒使徒職委会合の新しい行状が、六月(委書長)松尾神父(同秘書)と二人が出発して、東京のカトリック中央協議会へひかれた。信徒使徒職委会合は、これまで各教区の担当司祭と代表信徒が集まって「信徒使徒職委会合」を開いてきた(過去三回)。昨年六月の司教協議会の決定にもつき、日本司教団信徒使徒職委会合が新しく発足した。同会は昨年十一月以降に、同会を拡げ、おもに東京付近に居住する委員(常任委員)をつくり、それ以外の教区代表を委員とする事になった。そのため各教区に当委員の業務に参加するにむかひ、委員を一人ないし二人推薦を求めた。この委員は司祭たる信徒たるを問はず、但し業務の性質上最低、年間継続して任務を果すことのできる者であつて欲しいと要請された。そして福岡教区からは昨年十月、平田正喜神父(現小郡教会主任)と松尾光敏氏(教区信徒協会長・北九州市在住)が推薦された。

このようにして生まれた新しい委員による第一回総会は「信徒使徒職委会合の発展と推進をこのよう

にして行つたか」とをテーマに、松尾司教(副委員長)と二人が出発して、東京のカトリック中央協議会へひかれた。信徒使徒職委会合は、これまで各教区の担当司祭と代表信徒が集まって「信徒使徒職委会合」を開いてきた(過去三回)。昨年六月の司教協議会の決定にもつき、日本司教団信徒使徒職委会合が新しく発足した。同会は昨年十一月以降に、同会を拡げ、おもに東京付近に居住する委員(常任委員)をつくり、それ以外の教区代表を委員とする事になった。そのため各教区に当委員の業務に参加するにむかひ、委員を一人ないし二人推薦を求めた。この委員は司祭たる信徒たるを問はず、但し業務の性質上最低、年間継続して任務を果すことのできる者であつて欲しいと要請された。そして福岡教区からは昨年十月、平田正喜神父(現小郡教会主任)と松尾光敏氏(教区信徒協会長・北九州市在住)が推薦された。

## 福岡第3回カテケジス研究会

福岡市黙想の家で7月29日(火)・30日(水)の両日

テーマ 現代人にキリストを

29日 8時30分受付、9時あいさつとオリエンテーション  
ヨシ(ラベル) 10時10分50分キリストと神との出会いのしるし(越前喜六郎)  
シスター藤田 13時15分14時15分キリストと神との出会いのしるし(越前喜六郎)  
14時30分15時30分小学生信者用要理指導要項(要理教育委員会作成) 試案について(シスター藤田)  
15時45分17時15分話し合いと意見交換、18時30分19時30分キリストと神との出会いのしるし(越前喜六郎)  
30日 9時10時キリストと神との出会いのしるし(シスター藤田)  
10時10分11時10分カテケジスの構造と場(シスター藤田)  
11時15分13時15分14時15分カテケジスのカテケジス(シスター藤田)  
14時30分質疑応答、16時終了。定員75人。対象は修道女、カテキスタ、一般信徒、申込みは7月15日までに福岡大大学院カテケジス研究会事務局に。

福岡大大学院カテケジス研究会事務局に。

# 恵楓園(天の元后) 巡回教会

「菊池恵楓園」は、熊本県菊池郡合志町にある。ハンセン氏病の療養所として知られ、終戦後は伊藤保太郎、アララギ派の歌人が出て有名になった。この恵楓園には巡回教会があつて、菊池教会のリンチ神父と、オマホ二神父が同牧に当たっているが、熊本県内は、しかも社会から隔離され、ひっそりと信仰を守っている人達を求めて、恵楓園巡回教会を訪ねてみた。



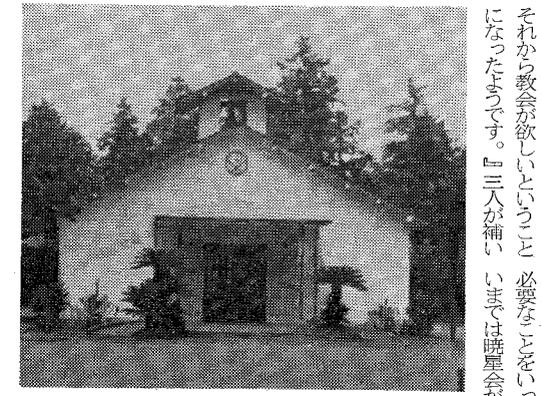
リンチ神父

福岡地区信徒協  
六月八日大分教区で福岡地区信徒協の代表者会議があり、役員

新役員を改選  
福岡地区信徒協  
六月八日大分教区で福岡地区信徒協の代表者会議があり、役員

7月  
1日(火) 教区全司祭の集会  
6日(日) 年間第14主日  
13日(日) 年間第15主日  
20日(日) 年間第16主日  
27日(日) 年間第17主日

8月  
3日(日) 年間第18主日  
10日(日) 年間第19主日  
17日(日) 年間第20主日  
24日(日) 年間第21主日  
31日(日) 年間第22主日



恵楓園巡回教会の教会堂

シオタ事務機株式会社 日本幼育社  
521-5327・531-4905 522-0988  
本社事務所 福岡市南区大楠2丁目23番15号 西田ビル2F  
倉庫(旧事務所) 13番21号



# 50年前から文書宣教に情熱

## 長浜さんら旧青年会 「人吉キリシタン史考」を新発行



長浜庄吉さん

この春、熊本県人吉カトリック教会から「人吉キリシタン史考」が発行された。四十五ページ、A4判で、著者は球磨郡上村で農業をいとなむ同教会信者の長浜庄吉さん。長浜さんは、七十八歳、同書の発行の動機について、「十年前この主任司祭だったハーパー・ハンター神父が、近く人吉教会も創立六十周年をむかえるので、それを記念してこの地方にあるキリシタン灯籠などの遺物を、相良家のキリシタンとの関わりを究明して発表したらどうかというお誘いを受けました。それがこの本を出すきっかけです」。

長浜さんは長崎県大村市の生まれ、長崎市にマリア学院（マリア修道会の修練院）が設立されたときの第一期修練者だった。将来修道者として教育の場立つことを夢見ていたが、病気に倒れ志半ばで帰郷した。つてを求めていまの熊本郵政局の電報課に職を得た。大正七年に流行したインフルエンザにかかって療養することになったので、両親の住んでいた人吉市の郵便局に移った。やがてそこを退職して農業をするかたわら人吉教会の協同神父（のちの横濱司教）やロー神父を助けて、とくに「オトツレ」の主任司祭だった人吉は明治二十九年にカトリックが宣教の種子をまいたところ。有安秀之進神父と深堀幹郎神父についで、脇田神父が市内を中心とした布教に力を入れ、またカトリック青年の文書宣教教育にも努力した。いまという広報活動である。

大正十三年オトツレという月刊紙を発行した。美濃川の二つ折りの四ページで、ちゃんとした活字印刷である。題字にカタカナを使ったのがおもしろい。人吉、八代それに熊本市の青年たちの共同作業であった。じつさい編集や執筆をしたのは長浜さんのほか、いまは北海道トラピストの修道士になっている今村喜登さん、八代在住で吉永というも海軍主計少尉、

熊本の故高木義人さんら。内容は宣教・道徳に関するものが主だが、時事問題にもふれた。二五〇円で国庫債券を買って新聞発行の許可をうけた。そのころは言論統制がきびしく、自由に時事論を活字にして出すことができなかったからである。

「オトツレ」は信者むきというより教外者めざし、一般紙に折り込んで無料配布した。部数は多いときで千五百部、青年達が自分で費用を捻出するほどの熱の入っていた。脇田神父の「人吉キリシタン」、長浜さんの「ルーテル時代の文書宣教とキリシタン」などの連載もあり、編集者はみなよく勉強した。外地からまで購読申込みがあったという。

「オトツレ」は結局脇田神父の転任で廃刊となったが、長浜さんの胸の中には、そのころの文書活動に対する情熱が今でも燃えつづけているのであろう。今回の「人吉キリシタン史考」も難読な「藤原編年」や「相良家古文書」のほか、球磨郡誌、求麻外史などを駆使しての、良心的な郷土史の研究である。長浜さんは、明治以後の人吉教会史の発行を準備している。

### 朝禱会全国大会で 殉教者の顕彰ミサ

心を一つにして祈ることを唯一の目標として、キリスト教徒が超教派的に週一回集まり、祈りと朝食をもつという「朝食祈禱会」の第十四回全国大会は、五月二十六日（日）熊本市の郵便貯金会館で開かれた。

この日午前七時、詩篇51とローマ書一章の朗読について、熊本カトリック大司教の山田洋牧師の奨励があり、最後はカトリック熊本地区長ノフ神父が祝詞をおこなった。参加者は熊本以外の各地から約二百五十人、地元から約百三十人参加してホールを埋める盛況であった。主の祈りを共同歌でとなえ、また平和の祈りを司会者で参加者が交互に力づくとな

また前夜祭として二十四日土曜午後七時からカトリック手取教区で、二百四十年前熊本市花園山に同バンドが信仰を誓った花園山に参り、そこで早天祈禱会もなされた。



佐賀のガザルディ神父 叙階25周年

佐賀教区主任ラウディオ・カザルディ神父の叙階は、六月二十五日司祭叙階二十五周年をむかえる。

朝禱会は現在全国で九十八カ所を数えるが、福岡市では毎月曜日午前七時半から、中央区土居町の聖エルクムでひらかれており、すでに六月三十日まで七十七回を数える。

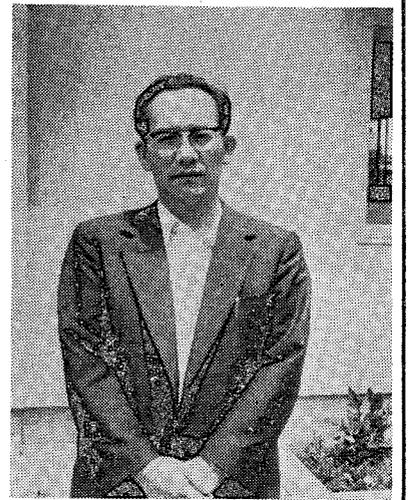
佐賀地区視察の教皇庁大使

六月下旬、初めて本教区公式訪問された教皇庁大使ロドリゴ大司教は、佐賀地区視察の折、大和町のロザリオの園に年寄たちを見舞ったが、老人たちは喜ぶ台の上に正座し口を閉じ、バチカン国旗をぶつて心から大使を歓迎した。写真は佐賀教区同僚司教と佐賀地区長ら花束をうけた教皇庁大使と平田司教。

新会長にシズ ター駒沢選出 教区修女連總會

教区修女連總會の総会は、六月二十五日午前十一時から泰星高校

### パウロの椅子 私が欲する確かなもの、信仰



高宮教会 山川泰 介さん

福岡赤十字病院の第二内科長。病院に移った。毎週欠かさずミサにあずかるといふ山川泰介さん。きょうはこのお入院患者の診療。担当している患者をみる。福岡市高宮教会に訪ねてみる。

山川さんは熊本市の出身、五十三歳。柔和な感じの先生だ。お父さんが軍人だったので、各地を転々として昭和二十二年の四月、九州大学医学部を卒業した。すぐ延岡の旭化成病院に入り、十年間勤めたのち福岡赤十字病院に転じた。

この人が受洗したのは一昨年の一月六日。シズベルト神父についで、二年間聖書を学んだという。カトリック入信の動機については、「心に悔きを感じたから」と、十年間勤めたのち福岡赤十字病院に転じた。

「オトツレ」は結局脇田神父の転任で廃刊となったが、長浜さんの胸の中には、そのころの文書活動に対する情熱が今でも燃えつづけているのであろう。今回の「人吉キリシタン史考」も難読な「藤原編年」や「相良家古文書」のほか、球磨郡誌、求麻外史などを駆使しての、良心的な郷土史の研究である。長浜さんは、明治以後の人吉教会史の発行を準備している。

持った医師が、その任に当らねばならないのである。山川さんは、記者の質問に答えて、落胆させたりしてはいけません。そういう点で、患者の取扱いは信仰の必要を感じます。」

患者の人間を形成している性格、信念、また幼時から身につけてきた考え、過去の経験など、そういったものが複雑にからみあって、医師の考えと、患者の考えに食い違いが現れる。それは重症患者や、死期の近まっている患者のほかに、著しいという。

「たゞは死に対する考え方です。何と言っても、この人には死に対する恐怖が強くあるのです。医師はなかなかその恐怖を和らげることができません。それは現世、あるいは肉身との別離に原因するのですが、私にはもっと強い何かがあるように思えます。存続すべき生が、突然打ち切られる、そんな恐怖があるのではないのでしょうか。それは移民や出征などの別離から感じられるとは違い、もっと本質的なもののように思っています。」

そんな返事がかえってきた。自宅は福岡市南区藤原中尾。家庭には妻の安さんと、長男茂樹、二男達夫さん二人の子供がいます。

婦人の集い 福岡と北九州で

カトリック福岡地区婦人の集いが主催した懇話会は、六月十九日「告解と祈り」のテーマで、福岡黙想の家でひらかれたが、福岡市と近郊から約百人が参加、ワード神父の指導で静かな祈りのひとときをすごした。

北九州地区カトリック婦人会は六月三十日（月）十時半から黒崎教会で定期集会をもち、シスター秋山台畑ノートルダム修道院長の「和解の意義」についての講演があり、午後は委員会での聖年大会の反省会とごとの親睦会の件を話し合った。

黙想の家トピックス (7月8日)

7月5日、6日男子壮年信者懇話会、11日、14日大学生英会話、19日、20日勤労青年信者懇話会、22日聖公会婦人会の集い、27日、28日バプテスト教会信徒研修会、29日、30日カテケシス研究会、31日、8月2日戸畑明治学園高校生研修会、8月2日、3日心のともしび聖年九州神備巡礼団（使徒教区）懇話会、4日、8日ストウールミューラ神父の聖書講習会（英語）、9日、14日マリア修道会懇話会、19日、27日幼きイエズス修道会懇話会、28日、29日福岡聖学院高生懇話会。

教会創立を祝賀 北九州市若松

北九州市若松教会は六月十五日、平田司教を迎えて教会創立二十五周年を祝った。デシャンブー神父とホネ神父も共同ミサをささげ、現教会堂を建設した丸一建設社が献金した。

献金	金額
倉川畑松	35,500
小湯戸若天黒	21,648
八木水直飯田	20,420
新田	8,200
王	7,000
城	14,000
方	6,200
塚	3,560
橋	11,000
原	2,200
取	10,569
尾	15,046
吉	25,000
渡	3,500
軍	5,000
山	12,060
俣	10,000
江	7,360
津	14,850
名	10,900
地	7,200
代	6,000
崎	9,800
玉	36,848
菊	
八	
島	
合	592,139
計	

紳士の気品と誇りを創る お眺え洋服

**糸永洋服店**

電話 福岡 (0) 0820

福岡市中央区小笹四丁目4番

2636号

電化製品の故障火災盗難に **3年間長期保証**

片山無線音響株式会社

福岡市中央区今泉2-3-13 TEL 781-2729

社長 フランシスコ 片山 隆

薬院店 751-3161 香椎店 671-1361  
雑餉店 581-3987 前原店 2-2084

水産庁長官賞受賞

かまぼこ、ちくわ、塩乾物

有限会社

**まるわ水産加工**

福岡市西区姪浜神功町一八三五ノ二

社長 ペトロ 下田 数信

電話 080 113577

# 病院当直医考

白根友吉

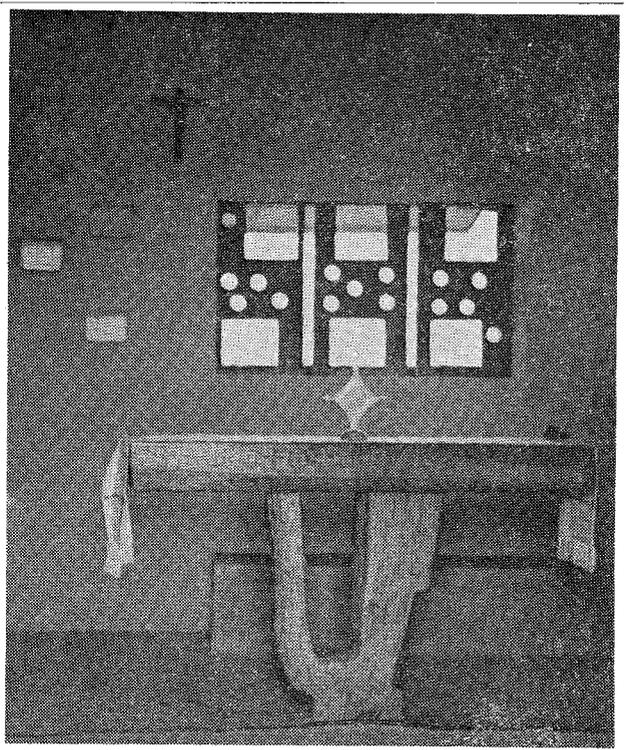
人間の営む社会生活の中では、  
種々の分野に当直というものがあ  
る。大體に言つて、当直とは  
「宿直」の意である。つまり「宿直」  
といふのは解されては、定義  
とては解つたが、定直といふ  
は、和英辞典をみると duty、  
watch と書いてあり、少くも  
もきびしい仕事であるとの印象は  
うける。

病院における当直は、病室の規  
模の大小や所在地の如何にかわ  
らず、当然に要請されていよう  
で、緊急の余地はない。医師と  
臨床医にとって当直はほとんど宿

命の言ひである。医師の当直  
は、法律的には「医療を行つ病院  
の管理」は、病院に医師を当直さ  
せなければならぬ(医療法第十  
六条)並びに「診療に従事する  
医師は、診療治療の求めがあつた  
場合、正当な事由がなければ  
これを拒むはならぬ(医師法  
第十九条)」との二つの面から義  
務付けられている業務とされる。

従つて病院当直の本来の業務  
は、該病院の入院患者の管理と診  
療心術にあり、解釈することが  
できる。しかしながら夜間休日診  
療や救急医療態勢が整つていない  
現今の日本では、入院患者の管理  
と同時に、外来急患の診療に  
なればならぬという仕組にな  
つてゐる。更に天災、地震、火災  
等の災害発生の場合、当直医は  
病院の最高責任者として、患者の  
避難及び従業員安全のための方  
策を講じ、指揮する責任も負わ  
れている。

当直室は一般的に言へば、場所  
の点からも環境の面からも、快  
適な状態におかれては、病院に  
て患者の診療のため空間と設備、  
入院患者のためには治療を補助す  
る部屋を提供すると同時に、診  
療の能率が確保される設計が最優先  
される。そのことは倫理的にも正  
然なものであるが、一方現在の医  
療制度は、病院当直医のために快  
適な部屋を提供するほどの配慮  
や、ゆとりは持っていないのかも  
知れない。



…ある聖堂…

同様の症状で度々急診来院する  
にもかかわらず、生活上の注意を  
守らず勝手に医療を中断し、そ  
して社会観察の窓口となり、人  
間観察の機会ともなっている。若  
し一家の主人が脳卒中で倒れ、意  
識不明のままかたきまされてきた  
ときは、彼自身、そして残され  
ておられる若くは母親と子供達に神  
は何を望まれるのか。成程彼は、  
数年前から高血圧を患はれて、主  
し、また自分の暗黒(傲慢、  
利己心、虚栄心)によって正義  
の信仰を失つてゐる。つまり真  
の正義は、神は正義を以て  
善に報い、悪を罰し、以て被造物  
に対して正しい秩序を保つ神の意  
旨の学校では本年度生徒への訓  
話のテーマが正義である。この  
先北九州美術館でのルオー版画  
展を鑑み、この「白樺の木」の  
正義を説くこと、むかし、恐  
ろしさをひしひしと覚え、さらに  
はその空しさ、愚かさを感  
じた。しかもその「白樺の木」が  
生徒への処世の知識や理解に役  
立つものとして受けとめられたと  
すれば、たとへば言葉の上で神の啓  
示としての教訓が語られ、かつ  
余り効果はない。

正義とはそれぞれの心の世界  
の問題。つまり正義のために責め  
られる人は、天の国は彼らの  
ものだから、戸畑明治学園(教諭)

## 教

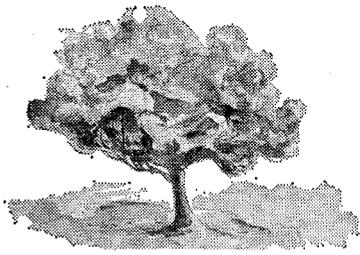
## 養

### リレー随筆(4)

「正義の人は白樺(びやくたん)  
の木に如く、己れを叩き切る香に  
香りを与へる」

### 正義の香り

福嶋 順三



志の属性だから、その行為の規範  
は無限に聖にして天啓によって啓  
示され、約束と警告とによって制  
約する意志であり本質である」と  
は、カトリック辞典に記載されて  
いる六六六の定義である。

正義とはそれぞれの心の世界  
の問題。つまり正義のために責め  
られる人は、天の国は彼らの  
ものだから、戸畑明治学園(教諭)

本紙(前号)の侯野氏  
のパンセについてを拝読すれば、  
「もし暗さがなかつたら人間は自  
分の墮落に気がつかなくなるし  
もし光がなかつたら人間は救  
いを求めなかつたであらう」とい  
う断言に、パスカルの「つめきな  
がら求める人」としての姿を象徴  
し、さらに「自身の傲慢さをお  
もひ、自分の中の利己心、虚栄心  
など、人間の悲惨を見ていたから  
相手の善に与えることによつて、  
悲劇性はむしろ救ひへの道として  
の信仰の喜びと教へる」  
ところで正義について、「神自  
身に属している正義は神そのもの  
の正義であるが、神は正義を以て  
善に報い、悪を罰し、以て被造物  
に対して正しい秩序を保つ神の意  
旨の学校では本年度生徒への訓  
話のテーマが正義である。この  
先北九州美術館でのルオー版画  
展を鑑み、この「白樺の木」の  
正義を説くこと、むかし、恐  
ろしさをひしひしと覚え、さらに  
はその空しさ、愚かさを感  
じた。しかもその「白樺の木」が  
生徒への処世の知識や理解に役  
立つものとして受けとめられたと  
すれば、たとへば言葉の上で神の啓  
示としての教訓が語られ、かつ  
余り効果はない。

### 古典と私

土田 輝二

文学部の学生であったとき、或  
れ先生に「中国哲学史」の講義に  
出たことがある。教授は孔子につ  
いて講じていたのであるが、  
「いゆる」や「忠」や「恕」の思  
は、つまるところその人間愛の  
表出に他ならないことを語られ、  
傍、ギリシャ哲学の愛の思想など  
を比較引合されたようであった。  
だが、無論私はここでその講義  
の内容について云々しようといふ  
わけではな。私が語りたいのは、  
教授が孔子という人物に對して  
持った態度なのである。私が奇  
妙にも感じ、また結局それだけ心  
を打たれたのは、教授が前六  
世紀に生きた孔子という、われわ  
り同様の症状で度々急診来院する  
にもかかわらず、生活上の注意を  
守らず勝手に医療を中断し、そ  
して社会観察の窓口となり、人  
間観察の機会ともなっている。若  
し一家の主人が脳卒中で倒れ、意  
識不明のままかたきまされてきた  
ときは、彼自身、そして残され  
ておられる若くは母親と子供達に神  
は何を望まれるのか。成程彼は、  
数年前から高血圧を患はれて、主  
し、また自分の暗黒(傲慢、  
利己心、虚栄心)によって正義  
の信仰を失つてゐる。つまり真  
の正義は、神は正義を以て  
善に報い、悪を罰し、以て被造物  
に対して正しい秩序を保つ神の意  
旨の学校では本年度生徒への訓  
話のテーマが正義である。この  
先北九州美術館でのルオー版画  
展を鑑み、この「白樺の木」の  
正義を説くこと、むかし、恐  
ろしさをひしひしと覚え、さらに  
はその空しさ、愚かさを感  
じた。しかもその「白樺の木」が  
生徒への処世の知識や理解に役  
立つものとして受けとめられたと  
すれば、たとへば言葉の上で神の啓  
示としての教訓が語られ、かつ  
余り効果はない。

以前から私は古典をやることに  
悩んで来た。つまり「無用の学  
なり。」という気分がどうしても  
払拭し切れなかつたのである。い  
くら取りついてみても素直な思  
ひは、  
「私には古典の読み方について、教  
授がそのとき示された態度が得  
たもの以上の教訓を得たことはな  
いのである。  
以前から私は古典をやることに  
悩んで来た。つまり「無用の学  
なり。」という気分がどうしても  
払拭し切れなかつたのである。い  
くら取りついてみても素直な思  
ひは、

### 新刊

空の手で  
リジュの聖テレーズ  
のメッセージ  
C.メーテル 著  
福岡カルメル会 訳

心とからだの両面でも苦しみを抜き  
絶望の誘惑にまで襲われながら、  
あくまでもほほえみ続けたリジュ  
のテレーズ。彼女はほほえみ  
のかげに恐るべき内なる力を  
掌する(ティボ)。

### 人は何によって生きているか

¥ 580

トルストイ 民話集……………福音の精神に生きた文豪トルストイが晩年近く自分の理想を託して筆をとった珠玉の民話の数々

### 空の手で

福岡カルメル会訳 中央出版社 ¥1,100

リジュの聖テレーズのメッセージ……………私たちの空の手を賜物で満たして下さる神、テレーズは誰にも理解出来る明快な調子で私たちに聖書の中心に導く「いのちの夕べに私は空の手であなたのみ前に出ることでしょう」

内科・胃腸科・循環器科

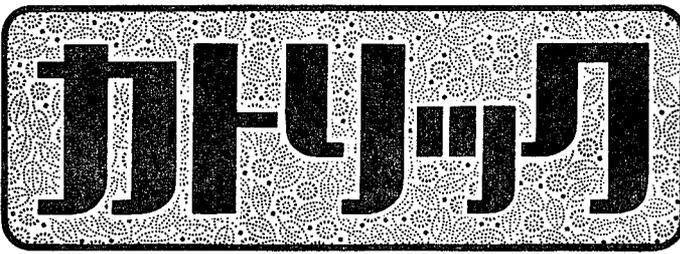
# 吉川病院

院長 ルカ吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四ツ角(山荘通)  
電話 代表 0568

新刊案内

## 大名町聖パウロ書院

741-4588 水曜定休



平田 司教 認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通  
 福岡司教館  
 発行兼人 深掘 敏  
 編集 電話092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、募金方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部

### 教会への信仰を表明

#### 教皇の拝謁の聖年巡礼団

福岡、大分、高松三教区合同の聖年巡礼団(東京などの特別参加を含め総勢百六十七人、本教区からは平田司教三十九人)は、8月5日から16日間、聖地パレスチナ・ローマ・マルタの巡礼を終え、金沢ふかい感涙を胸に秘めて帰国した。

今回の巡礼の旅のクライマックスは、教皇のおそばにいき教会への信仰を表明することであった。8月9日空路ローマに入った一同は、教皇司式のミサにこそ与かれなかったが、別荘地方ホテルカンドルフで教皇がお待ちであるとつれい知らせに小躍りして、10日朝バスで同地に急いだ。建物の外庭も内庭もすでに教方の群衆に埋もっていたが、教皇のお立ちになるころからもっとも近い場所が日本巡礼団に与えられた。

世界各地から押しよせてきた信者の群、そこに生きている教会があった。日本人のあいだから期待

ずしてクレド(使徒信経)がうたわれ始めると、そこにいた人がみな唱えはじめた。「天のまぎや」を日本語でうたうと、またみなが「アヴェ、アヴェ」をラテン語でうたった。

正年バルコニーにおいてになった教皇は、一語「アンゼルス(お告げ)」の祈りをとおとせになり、参集者におこぼれがあった。終りに英語、日本語にも特別に歓迎した。

#### 司祭異動

熊本地区長コフィーロ師(島崎主任) 島崎主任 オサリバン師(神奈川県藤沢主任) 徳軍主任 ノリス師 常山主任 同助任 フラハチ師 同助任 浄水通主任 山田成章師(徳軍主任) 帯山主任 深堀敏師(浄水通主任) 長崎市城山主任 ドワイヤー師(東田島主任) 東田島主任 マホー師(城山助任) 黒崎助任 ニュー師(天神助任) 天神助任 ツッス師(日本語学校)

#### お知らせ

福岡教区報カトリックは、平田司教さまの譲承をまへ、本月号から新しい形で発刊することになりました。これまでのものと比べ半分の大きさになるわけですが、教区機関紙としての編集方針はこれまでと変わりありません。定価は「一部二十円」とし、個人あての分は郵料十二円別といたします。

各教会、修道院、学校などの催しや会合の予定をお知らせください。また広告にも協力いただけると幸いです。

福岡カトリック編集部

迎をおのべになり「遠く国からおいでになったみなさんを、心からお迎えします」と語られた。そして平田、平山両司教が信者達とこのころに交わっているのを見て、すぐ上ってくるようにと指図された。謁見室で両司教は三教区からの贈物として、西陣の綾織一疋を「教皇への従順と愛のしるし」に奉呈、教皇はそのお札のなかで「私もいつもあなた達を愛しています。日本の信者は数は少くてもいい信者です。どうか使徒職にはげんで下さい」とのべられた。

教皇は力強いお声で話されたが、お顔はまったくお疲れの様子であった。両司教は「六億の信者を導く牧者の心臓をお察しします。パパ様の日々の重荷が少しでも軽くなりますように、りっぱな信者になることを誓います」とお答えした。

#### 教区神学講座

9月16日から

福岡教区神学講座(50年度、第二学期)は、9月16日から12月9日まで毎週火曜日、計13回、開かれる。会場は福岡市大名町教会旧聖堂。講義科目と講師は下記の通り。

- 9月14日 召命の神学(山内清海師)、23日 キリストの罪のゆるし(告解の新しい式(ベル師))、30日 マタイ・マルコ・ルカ福音書の特徴(平田三郎司教)、10月7日 キリストと罪のゆるし(ラベル師)、14日、21日 非キリスト者にキリストを証する(バスチ師)。

#### 催しと会合

##### 9月のスケジュール

- ◎平田司教 14日 西新教会で 堅信
- 15日 熊本マリスト学園体育館落成式(午前10時)
- 16日 神学校司教委員会(東京)
- ◎黙想の家 6日 博多ルーテル教会信徒会
- 13日 15日 聖母訪問会練成会
- 28日 アウクスチノ会司教黙想会(10月3日まで)
- ◎レジオ・マリエ会 14日 15日 八代教会で 黙想会
- キニュー神父指導、会員以外の信徒も歓迎。
- ◎福岡結婚講座 9月11日から27日まで、毎週木曜土曜 大名町教会で、これから

- 28日 11月4日、11日 マタイによる福音書(イエール師)、18日 ミサにおけるキリスト(深堀敏師)、25日 キリスト教的道徳(野間重信師)、12月2日、9日 キリストの「託身の奥義(高木善行師)。
- 15人が証書受領
- 教区神学講座の受領証書授与式は7月2日、平田司教臨席のもとに行われた。受講修了者はつぎの通り。
- 藤原愛子(幼きイエス会) 田野節子(東田島教会) 以上2回目
- 受領者 江川久子(宮崎カリタス会) 中村陽子(同) 深堀愛子(女子聖パウロ会) 浦越ヨシ子(同) 清川恵美子(援助マリア会) 市田名二万円。

共同訳聖書資金寄付者 水保教会(山内光、柏木淳、森枝幸子、倉本康子、岡部美智子、沢井厚子、吉田フジ子、田中澄男、西原清隆、岩本南(以上各千円)) 前島利一、松田シズカ、岩見英次郎、山田隆男、本山和子、溝口ミズ子(以上各五百円)。大塚節母訪問会五千円、広中サエ千円、匿名一万円。

結婚する、又は最近結婚したカトリックのため、各教会に申込書あり。

- ◎信徒協会 7日 熊本地区信徒協理理事会、健康教会で。
- ◎社研報告会 8月末の日曜日から北九州各教会、社研夏期セミナーの報告。
- ◎敬老会 14日 光ヶ丘教会で65歳以上の信者のため。
- 16日 熊本聖母老人ホームで地域の老人の慰安会。
- ◎聖書集会 東田島教会の聖書共同体の第二グループの錬成は、9月中旬に始まる
- ◎彼岸の日死者ミサ 22日 光ヶ丘教会
- ◎聖年巡礼 24日 黒崎教会信者一同、津和野へ女陣に巡礼。

各種高圧ガス・溶接材料

**松尾産商株式会社**  
 社長 松尾光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23  
 TEL 771-3657

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

(有) **シオタ事務機・(株)日本幼児社**

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)  
 TEL 521-5327 TEL 522-0988

# 聖年巡礼の旅で見たこと、感じたこと、忘れられないこと

## 聖地パレスチナ

羽田を出発して途田香港に着いた私たちは、ミラノ会の神父たちの教会、ミサにあたり、パンコックを縫ってイスラエルの空の玄関テルアビブのロード空港に到着しました。ここは聖書地図ではリツダという地名になっています。早速一行はバスでガリラヤに向い、まずナザレトのお告げの教会を手始めに主イエスと聖母にゆかりの地を巡礼して行きました。ナザレトからチベリアデ湖に着く前に、真宿八端(山上の説教)のべられたといわれる地帯に建つ教会でミサがありました。

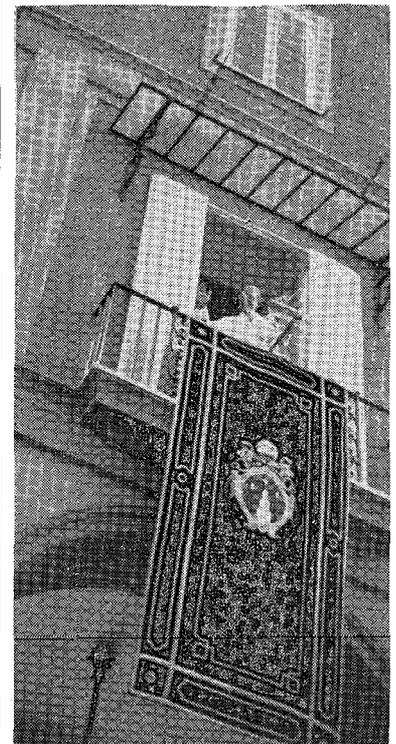
ガリラヤ地方は緑の美しいそして水の豊かなところ。山の上から湖を見下ろすと、突風が吹き湖上に白波が立っています。弟子たちがイエスを離れて湖に小舟で漕ぎ出たとき、突風になやまされたという福音書の記事を思い出しました。またこの湖で漁師をしていたペトロのことを思い浮かべながら、いまここでとれた魚料理を賞味しました。

主が水をぶどう酒に変えられたカナの村を通って南下すると、もうそこはガリラヤとは全く違った荒涼たるサマリヤの砂漠です。この場所へ喉の渇きでこんなに辛いのか、水がどれほど貴重なものか

を体験した神の民、そしてここを何回も歩いて通られた主の苦しみが実感として伝わってきます。ヨルダン川のほとりのエリコの町は地中海の水面より低く、39度という信じられないほどの高温には私も死に思っていました。

エルサレムに入り、主の一番難の場所セッセマニの園で黙想のひと時を持ち、最後の晩さんの部屋、ここは回教徒の所有ですが、今では他教徒も声を出して祈り、もよいことになりましたので、私たちはここで聖体の賛美歌を日本語でうたいました。また聖母の口くなられたところ、そこには像が安置されており一同よい腹痛の患を祈りました。つづいて主キリストのお墓に詣り、その隣りのフランススコ会の修院で復活祭のミサをささげました。主の受難

を偲んで街からゴルゴタの丘まで十字架の道行をしましたが、途中で子ども達が私たちにからかいのこぼれを吐くのがわかりました。主が十字架にならなれた時も、道々群衆から悪口を浴びせられたことを思い出しました。



カステルガンドルフで巡礼団を祝福する教皇

ローマに着いてみると、10日曜日には教皇ミサはないと聞いてみながつかりました。引率者の方達はこの予定変更におどろき、バチカンに勤務するルカンドルフさん、やうと力めるベルナデッタさん、やうと勤めるベルナデッタの別荘、教皇様にお目にかかれる様子が私たちの巡礼をたくに歓迎しておられるを聞いて感激いたしました。

ローマでは聖ペトロをはじめラテラン、サンタ・マリア・マジョーレ、聖パウロの四大聖堂を巡礼して、聖年のつとめを果たしました。このローマ滞在中ある人はフランススコの聖地アシジの町へ行き、あつ人はローマのカタコンバをめくり、殉教者の信仰を偲びました。

ローマからパリに飛んだ一行は町の見物もさき、13日の夜行列車待望のルルドに向いました。着いてすぐあゝの地下の大バジリカ、三万人を収容できるこの大聖堂、ミサにあたり、種々な

ら来てもう長くルルドにおられる相良敦子さんの案内で、思い通りに霊泉に入ったりベルナデッタの生家を見物したりしました。夕方4時に聖体行列がありました。夕外はまだ太陽の日照が強く、病人によくないところ、行列は大聖堂の中でおこなわれました。何百人という病人が篤志看護人に付添われて列に入っています。聖体の祝福がひとりひとりに与えられます。その時病人たちが、聖体にこそ、信仰のまきぎし、それを近くで自撃した時、感動の余り涙をとめることばをききました。

16日朝汽車でフランスのツールに行き古い城を見物、午後2時から夜8時半まで、ノルマンディーの平原を三百八十キロも一気にバスで突走りました。行けども行けどもゆるやかな起伏のとき、耕された畑です。着いたクワンヌの町は

サンシエルの山(ベネディクト修道院跡)を見物、行く途中、ある小村のカレル修道院の前を通りました。平田司教様がパリで神学生だったと祈りつけた修道院長がおられたと、さき、みんなそこを訪問しました。古い、修院の中の格子の向つて、二十二人のシスターたちが心をこめて歓迎して下さいました。

サンシエルの山から百十キロ走ってリジュエに着きました。幼きイエスの聖女テレジアで有名になった町です。もう三十年以上も前に完成した大聖堂があり、そこでミサがありました。その翌日は近くのカレル修道院聖堂を訪れ院長と面談しました。その時私たちがうちの一人が日本から持参した線香花火を、シスター達のお遊びにと差し出したのは一興でした。

パリに廻る途中シャルトルの大聖堂を見物しました。そのファンドグラスは余りに有名ですが、実際に改めて有るすばらしさに圧倒されました。パリでは以前に北九州におられた宇野ノワイエ神父様の案内で町を見物できました。終りにオラタのアンムスナルダムで一日を過ごし、欧州に別れをつげました。私たちがこの巡礼中に見聞したことを今少しづつ改めて味わっています。

**熊本石材株式会社**  
熊本市島崎4丁目2ノ68  
電話 52-3306  
52-8622

**富士タクシー株式会社**  
熊本市島崎町慈恵病院前  
電話 53-4833  
55-3622

**石のパイオニア 高木石材株式会社**  
営業種目 {外国産石材輸入加工販売  
大理石、御影石、各種石材  
〒860熊本市段山本町 2-21 電話 52-2417  
工場熊本市花園町41 TEL 56-0170  
(夜間) 64-6781

# 聖なる使命を再認識

## 盛り上った教師研修会

福岡教区の幼児教育連盟（現妻一神と園児の間に立つて）をとり吉神父（会長）の第10回教師研修会が、8月25日から3日間佐賀県三浦市の三浦観光ホテルであった。幼児園、保育園で幼児の全人教育にあたる司教、修道者、一般教師らとの交換と親睦をかねての研修の場で、今回の参加者は三百人。

経験年数の長いウェレラン教師も学校を出たばかりの若い教師も、またカトリックにはじめて来るといふ先生も、一様に幼児教育の重要性を神と子供たちの前で再認識した。平田司教も聖年巡礼から帰国したばかりの疲労にもかかわらず、終りまでみな席を並べて教師たちの真剣な話し合いに耳を傾けた。

第1日小林博英教授（九大教育学部）が今回研修会のテーマ「第一日による小林博英教授（九大教育学部）が今回研修会のテーマ」をとり、小林教授講演要旨「教師は神と子供、この二つの神秘の間に立たされて、神秘とはおののきを感じさせ、同時に人を引きつけてやまないもの。私たちはこの両者について何かを知っているが知らないことの方が多い。この両者の間に立つとは、子供の前で全知の初ミサには学生会時代の旧友たち十数人が新司祭の誕生を祝って

### 故郷で初ミサ

#### 福岡の中村神父

去る7月15日、東京都世田谷区の聖アントニオ神学院で司祭に叙階されたフランススコ会の中村道生神父は、二十日故郷の福岡市大名町教会で初ミサをあげた。

中村神父は昭和16年福岡市大名の生まれ、35年受洗、41年西南学院大学卒、学生時代は福岡市を中心にカトリック学生会で活動し、43年フランススコ会入会、47年在職を立たした。



参列し、東京のシナイダー神父が説教した。なお二十七日にはカトリック語神学校のある高宮教会も新司祭をむかえ、深堀司教も参加して共同ミサが献げられた。

神のよこごころをまごころとてなく、神を見せ、神の方に引きよせることであり、一方子供の真の姿をありのままに示すことである。教師は両者の間をつなぐ橋の作成者である。私たちは神と子供との接触を通して、おののきと感動を新たにすべく入会であらう。

### 召命を育てる

#### 熊本児童錬成会

熊本地区信徒協会の児童錬成会は、少年の部が8月7日から三日間、福岡小神学校で、少女の部が15日から同じく三日間、菊池市の自然の家でひらかれた。

この錬成会は召命の芽を育て

### 松尾会長再選

#### 北九州信徒協役員

7月1日午後6時から、市内平リスト教団による北九州市民クリスマス開催についての話し合いが新小倉ビルであり、YMCA、プロテスタント諸教派からの代表とカトリック側の徳山神父、松尾氏ら信徒協役員が出席。市民クリスマスの開催の目的や問題点、今後の方向について検討したが、YMCAとしては小倉支部開設六十周年にあたるので今年ぜひ実行したいが、カトリックからの共催がなければ不可能との申し入れがあった。これに対しカトリック側からは信徒協および各小教区で信徒の意見を聞いて返答するとした。7月6日八王寺教会で信徒協代表者会議があり、市民クリスマス開催に対する小教区の意見の打診

ると同時に、教区全体の精神の養成をめざして毎年催されているが、ことしは約三十三人の少年たちを福岡小神に集め、その設備を使つての錬成会、福岡大神学院の見学などもあつて、召命への関心を高める上でのかなりの効果があつた。高宮教会の伊藤隆神父と大神学生ら七人のアシスタントもみなと起立を共にして、生きた信仰のよこごころを体験した。

一方少女たち五人は、去る四月に開催したばかりの菊池自然の家で、古田泰人神父（東京イエズス会）らの指導を受け、阿蘇の大

### 現代の腐敗と地の塩

#### カトリック社研セミナー

カトリック社会問題研究所主催の夏期セミナーは、8月22日から3日間横浜藤葉葉園でひらかれ、参加者はこれまでの最高の三百人上つた。福岡教区から徳山神父（黒崎）、生龍来吉氏ら十一人が参加して、地域活動に必要な問題意識を高めることができた。

この日の主題は「腐敗と地の塩」で、はじめ矢島敬平氏（弁護士）が現代日本にはびこる腐敗と、司法の危機、刑法改正、政治献金、環境破壊、教育や医療の荒廃など例をあげてその実態をまざまざと示した。

### 平和祈願と盆踊り

#### 吉塚教会では8月9日夜、恒例

の平和祈願祭と盆踊りを一般市民参加のもとにおこなつた。これは吉塚地区の年中行事になつて、いりもので、広場で聖歌、聖書朗読、説教、平和のための祈りをささげ、つづいてビール、焼鳥などの屋台をかこんでおそくまで盆踊りを楽しんだ。

小倉教会でも8月14日夜のミサのおと、婦人会の音頭で信者同志の親睦の盆踊りがあつた。

### 大野正夫さん

#### イエズス会六甲学院修道院大野正恒神父

の父、8月26日午前3時佐賀県佐賀郡大町立石の自宅で死去、八十二歳、葬儀は27日午後1時から佐賀教会であった。

### 酷暑の中で熱心に

#### カテケジス研究会

第3回福岡教区カテケジス研究会は、7月29・30の両日、越前喜

六神父、シスター藤田と菊池を講師にむかえて、黙想の家でひらかれた。酷暑にめげず約九人が教区内外から参加、会場は汗の余地もないほどであった。各地での信徒カテケジスの増加を反映して信徒の参加が半数を占め、真剣に知識を吸収する姿が見られた。会の企画、実行をすすめる師もつとめたラベル神父（福岡大神学院）に感謝している。

最後にムルグ神父（同研究所長）は「現代社会の腐敗をこのままにしておれば神の怒りが下るだろう。腐敗の根本は社会そのものよりも各人の心の中にある。だから地の塩としてのキリスト者の責任は大きく、社会の実態を知つて祈りながら改善のために活動しなければならぬ」と強調した。

かまぼこ・塩乾物

## まるわ水産加工

社長ペトロ 下田 数信

福岡市西区浜浜神功町

TEL 881 - 1135

## 片山無線

Francisco Katayama

TEL 781 - 2729

印刷・紙器の

## 光紙工株式会社

本社 福岡市東区社領 2-2-2  
TEL 621-0735

佐賀 佐賀市兵庫町 大字若宮 2075  
TEL 4-4666

教

養

相良家と猫の怪奇

長 浜 庄 吉

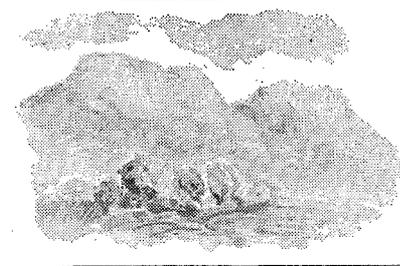
このほど発刊した「入吉キリシ

タン史考」の題字には、はじめ「九州相良を付していたのであるが、それはロマンチック過ぎると思われてか発行部が削られた。でも相良家の領地は、四方に靈臺(ちようじょう)たる山岳をめぐらした球磨盆地だけでも、広ぼう百五万坪と言われた別天地、その治政七百年のあいだにはやはり政治的謀略や暗殺、亡命者の出入り相次ぎ、小藩ながらこれ相応にいろいろ深刻なロマンスも秘めており、おまけに猫騒動もある。

しかもそれがともあつたに、隠れキリシタンの第一人者、相良二十代長母(ながつね)の長女阿鶴姫の急逝の原因であったように記されているのには目撃者も感を得なかつた。

この話には「入吉キリシタン史考」には載せなかつたが、その内容を軽いい気持ちで書いてみよう。相良長母は、秀吉の朝鮮征伐、つまり文禄の役(兵七百六十を率い、出動して第二軍加藤清正の指揮下に参戦し、彼(の)の地で黒田孝高、小西行長らの誘導により、セスペデス宣教師の手によって受洗したと目される。慶長三年帰郷した長母は、翌年秋自氏を日向高鍋城から迎え、室をなし、二男二女

の親となった。信心深かつた二人は長女阿鶴姫の婿えらびには心を砕き、姫が二



十六歳のとき、ようやく信仰も同じく、家柄も村上天皇の末裔、もと宇土の城主名和顕孝の嫡男、いまは相良の家臣となつて伯耆石近と名乗つていた頼武との婚約を断じたのである。この上は何もかもおめでたに進むばかりとなつた一日、姫はおどろくべき怪奇に遭つたのである。それから急に病臥し遂に永眠するに至つたが、これについて「南嶽神集録」という相良古文書の集録に左のように記されている。

或る人の伝に云う、右梅屋書(大姉(阿鶴姫の諡号)御病氣の

起りは、九月中旬日暮れすぎ、外に御出成され候えは、白髪の大姥立ちかかり、其の跡より猫共数多付き候とお目よかり、唯一人にあらずと思召し大いに驚き、それより御病氣ひき起り候田、そのまま床に御伏なき候候故、医術は申すに及ばず、依神三宝の御祈りを尽され候え共次第に御元氣衰え終に御病死成され候田

因みに猫の祟(たた)りのもとというのは、これより四十六年前の天正三年三月、水上村の普門寺五代の法印盛誓とその兄とが、相良家の反逆に組していると報告する者があつたので、相良十九代忠房湯山の地頭に右一人を誅するよ命令を發した。ところがそれが虚報なることが判つたので、直ちに大重九介という者を遣わして

前の誅殺命令の取消しを通告させることにした。この九介は約半分里程の兔田の茶屋で焼酎をお酒ついで酔いつぶれ、その日のうちに入吉から六里と云われた多良木町までしか行けなかつた。そしてその夜のうちに盛誓は殺された。一日おくれで水上に届いたのは、九介です。に後の祭。盛誓の母は痛く相良家を恨み、断食して市房社に祈願をなし、満願の夜その愛猫にむかつて「汝(な)に靈となつて吾れと共に末代まで相良公に崇れよ」と己が血を猫になめさせ、己は淵に投じて死んだ。その後猫の怨霊は毎夜出て相良公を苦しめたといふ。(長浜庄吉著「入吉キリシタン史考」)

「お祈りするぞ」と言いますと、下の子供が「お祈りやぞ」と言つて兄もさそつているようです。祈りは祈禱書の中からお祈りかを聖書を教節読みます。讀んだあと特に印象に残つたところを、自分がどううけたか、それどうう心えてきたか、を自分のことばで祈ります。また他の誰かが、その日に特に気がつかつたこと、印象に残つたことをそれぞれのことばで祈ります。終りに聖書のなかで大切だと思つたところ、特別の意向を含めて私が祈ります。これで短い時でも十五分、長い時二十五分位になることもありま

わたくし達は家でこう祈っている  
— 大阪からの手紙 —

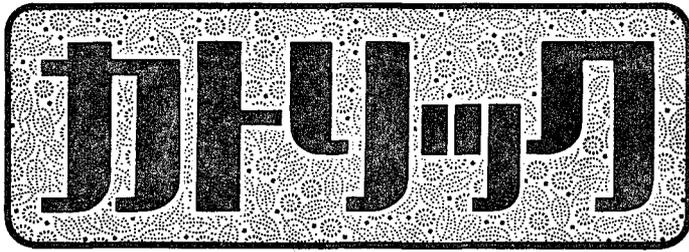
先日お会いした時にもお話ししましたが、私達の家庭の祈りです。しかしそのわずかな努力の、貧しい祈りにも神は豊かに応え下さるといふ事も事実です。

私達の家族は、家内二人の子供の四人ですが、上の子供はもう勤めに行

夕食に雑談の機会です。その日の事を互いにお喋りしながら過し、食後はしばらくテレビを見たり、新聞をよんだり思い思いの時間を過ごします。その後私が

吉川病院 院長 吉川東陽 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568

聖パウロ書院 福岡市中央区大名2-7-3 TEL 741-4588 <水曜定休>



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通  
 福岡司教館  
 発行兼人 深堀 敏  
 編集 電話092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作成  
 資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、募金方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者二万五千人(匿名)

# 熊本マリスト学園創立15周年

## 体育館とプール竣工

熊本マリスト学園(中・高、バトリック・フランス校長、熊本市(舞臺町)では、9月15・16の両日、創立15周年を期して体育館とプールの竣工落成式を行った。同学園はローマに本部をおくマリスト修道士会の経営になるもので、昭和35年5月本館の建築に始まり、翌年4月七十三人の高校生入生をむかえて発足、2年後には中学生七十五人も入学した。新しい体育館は同修道会の日本人最初の修道士であったアラサー(林信(まこと) 昭和45年死去)を記念して「林記念体育館」とよんで記念して「林記念体育館」とよむの演武があった。

熊本マリスト学園(中・高、バトリック・フランス校長、熊本市(舞臺町)では、9月15・16の両日、創立15周年を期して体育館とプールの竣工落成式を行った。同学園はローマに本部をおくマリスト修道士会の経営になるもので、昭和35年5月本館の建築に始まり、翌年4月七十三人の高校生入生をむかえて発足、2年後には中学生七十五人も入学した。新しい体育館は同修道会の日本人最初の修道士であったアラサー(林信(まこと) 昭和45年死去)を記念して「林記念体育館」とよむの演武があった。

### 福岡信徒協役員会

福岡地区信徒協では9月7日大人数会にて役員会をひらき、28日開催予定の代表者会議の内容について準備討議をおこなった。出席者は坂田三郎会長、青木保師(指導司祭)ら8人。

### 熊本信徒協理事會

熊本地区信徒協の定例理事會は9月7日正午から傳事會で開催された。ピーター神父司式のミサについて、全地区から集まった21人の信徒理事と司祭4人が、つぎの諸点について話し合った。

本年度後半期の活動として司祭所と信徒代表との懇談、年末扶け合い(街頭募金の実施、青少年の教育向上、代表者の研修会のほか地区会費の増額をめざすが、使徒職活動全般を活発にするために、信徒の啓蒙教育に力を集中して、生活活動(とほよみ)を教、新しい共同体づくりを推進していき、この真実な意見がのべられた。

●全国の信徒協委員会発行のパンフレット「生活によるあかし」を大いに活用したい。

●広島にある重度精神施設太陽

### 聖ペトロの献金 (6月29日)

町通	35,000	司港	5,200
大浄水	6,366	倉川	48,489
光ケ丘	11,409	川畑	20,000
箱崎	3,847	松町	23,661
西島	3,000	神崎	7,300
東野	14,000	天崎	10,000
美野	10,000	黒崎	16,400
茶山	6,800	王寺	7,200
高宮	30,000	卷方	10,000
古塚	7,000	塚川	90
大塚	2,500	飯田	8,500
二日市	6,625	原田	2,630
留守米	6,000	橋取	13,550
大野	19,000	尾吉	12,382
吉野	6,500	渡軍	28,000
今本	1,750	山侯	3,000
小馬	44,000	江津	9,000
呼唐	12,000	津崎	8,310
伊鳥	3,725	名池	10,000
武鹿	7,500	代計	3,000
多門	6,300		11,930
	10,000		9,300
	5,000		20,000
	4,000		7,000
	4,151		10,000
	2,000		9,000
	1,450		609,215
	16,350		

### 福岡地区 婦人の集い

霊的向上と親睦  
 全国各地でカトリック婦人の組織化がすすみ、福岡地区でも九州地区の連合婦人会はすでに発足して活動しているが、福岡地区でもこれまでカトリック婦人の集い

## CLC九州大会

11月に熊本市で  
 CLC(キリスト教生活共同体)の九州大会は、来る11月22日から24日まで3日間、熊本市でひらかれる。  
 CLCとは現代生活のありゆるる生活の場、教会を社会のために奉仕できる献

として有志により、黙想や親睦の集まりが定期的に持たれてきた。このほろよやくその組織づくりが具体化される気運がもたらされ、地区13教会に呼びかけて意見をのつり、会則の決定にまで至った。

会則によるとこの組織は「福岡地区カトリック婦人の集い」の名称のもとに、祈りと黙想をとおして會員の霊的向上を図り、併わせて親睦を深めることを目指している。平田司教も指導司祭として内山東介神父(黙想の家)を任命し、事務局も黙想の家におく。11月14日黙想会をかねて発式式をひらくことになっている。

司祭異動  
 手取助任ボール・コア師(日本語学校)、御愛難会東京修道院附ウオード師(同会福岡修道院附)住所名称変更  
 帯山カトリック教会、熊本市新大3丁目19番10号(旧名称、保田窪本町一六八番地4)  
 熊本マリスト学園、熊本市健軍2丁目11番54号(旧名称、健軍町一三七〇番地)以上10月1日から。

各種高圧ガス・溶接材料

**松尾産商株式会社**  
 社長 松尾光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23  
 TEL 771-3657

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

(有)シオタ事務機・(株)日本保育社

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)  
 TEL 521-5327 TEL 522-0988

# 信仰を生きるとは何か

神から与えられた信仰の恵み、それは人間を新しい生命によって生かす原動力である。それは手の届かぬ所に飾って鑑賞するものでなく、また手箱の中に大事に隠しておくものでもない。もし手あかのつかない、美しいばかりの信仰があるとすれば、それはもう死んだ信仰ではない。

私たちは自分の生活のなかに信仰が生きるとは、どういうことなのかを思案しつつ生きている。日曜のミサ、祈りを欠かぬこと、もしそれだけに満足しているならば、それだけに満足してゐるならば、フアリサイ主義に陥ることになる。

生きた信仰とは「神とともに生きる生活」のことである。神が私とともに親しくおられるという実感、宗教に無知な人が考えるように幻想ではなく、信仰そのものからくる現実である。神を凝視

神が下さる信仰はただ一つ、しかし信仰を生かしていく人々の生き方は全部違った色調をおびる。私たちは何人かの人達の体験から自分の道を開いていきたい。

私は長崎五島の生まれで、七人兄弟の四男、もつと幼児洗礼です。少年時代の私に於いて信仰とは、日曜のミサを欠かぬこと、朝晩の祈りをきちんと唱えること、悪いことはしないようにする、それだけでした。

中学生のときレジオに入り、大坂に就職してからはセントジョセフ会、そしてまた親許の福岡にもどってからは青年会に勤務されました。でも信仰の喜びは二度も感じたこともなければ、そうとうものがあると思つておりました。

一時的なものでしたが、例えばある朝目を覚ます。あの日曜か、教会に行かなくてはならないのだ。ミサ行きの物々しく感じた瞬間、「あの何て情けないことを考えるのか」と自分にものごとく時、神さまの存在をひびよりに強く感じたのです。

青年会に入り、思いがけず会長

になれと言われた時です。なる気もなく、やれる自信もなくどうしてよいかと迷っているその時、神がそばについておられるという感じが強く持りました。それが司祭が私を励ましてくれたからでもありません。

「どうして私が神への信仰にどうやらちゃんと目覚めるようになったのは、私の教会で聖書を学ばせてくれたから、教会で十字架の道行をしていると

二羽の鳩が内部を飛び交います。私はキリスト様が洗礼をうけられた時、聖霊が鳩の形で下られたことを思い出しました。バスから外を眺めていると山の中に教会があります。宝鐘教会です。入口はとれも鍵がかかっています。中が見えずとも階段を上ってつれていきました。こわれたオルガンと椅子がありました。お祈りをしているとその手もオルガンをはひき始めました。窓から静かな海が見えました。

平戸の町に一つと一つ真つ暗です。宿はとも一杯というところです。私は教会にたどりつき泊まる所を頼みました。部屋に案内されたお風呂も頂きました。床に入っても眠れません。ここにある途中石段の所をたどっていたたが私の周囲を照らすとんていっているかいたです。人の親切がうれしく、神に見守られているのは本当だと感じました。(東田島教会)

## 神はいつも私のそばに

鹿山 安一広

「私のこの実感をどう説明してよいか分りません。神にそばに居る。すると神はそばに居るのです。」

私はつい最近自分の信仰を確かめたくて平戸方面に巡礼の旅にでかけました。一人旅に出るなら私にははじめてのことです。臆病な私には出来なかつたのです。紐差教会で十字架の道行をしていると

人生の長い旅路には、いろいろの困難がつきまとうものです。私も大小さまざまな危険や試練が待ち伏せし、何とか自分を自分で乗り越え脱出してきました。このような体験を経た、それなりの自信を得た反面、絶対者である神の存在には

## 愛の証しを通して

河居正夫

ほとんど愛を放つことなく、四年の歳月を送ってきたわけです。このように自我の強い傲慢な私の前にどうしようもないほどの頑固で大きな試練が立ちほだかり、苦しみの日々が訪れました。四年前のことです。

以前、仕事の関係で通りすがりに「カトリック教会」の看板を目にしたことが思い浮きました。「たしか戸畑警察署の近くだったなあ」……いま考えると不思議なくらい、なんのためらいもなく戸畑教会を探し求めて、門前の石段に駆け上っていました。お願いしなす。私のこの悩むと苦しみをなんとか取り除いて下さい。助けて下さい、救って下さい、そうすれば必ずお返しします……」。その日から、私は教会周辺の掃除を始め、草をむしり、水を撒きながら助けを祈り求めました。未信者の私にはキリスト教の神様がどんなものかは知る由もありませんでしたが、ただひたすらに祈り願いの日々が続き、やがて三ヶ月を過ぎたころ、不思議というか劇的な形で難問が解決しました。

そのときはじめ「キリスト教」の神の力を身近に感じるとともに、人間の弱さを実感しました。それからやがて一年間、八教要理の勉強がつき洗礼を志願するのようになりました。

昭和四十七年四月二日の復活の喜びの日に「古い人間」から「新しい人間」に生まれ変わり、神の民の一員として迎えて下さったイエス様との意識的な出会いを体験することとなり、また指導神様を拝見し、先達信者さんからの教

えを授けるところと「世のため、人のために最大限の犠牲をばら」ことを決心しました。

満身に学校で勉強するのでもできなかった私は、「理論的実践」という考え方が身についていた関係もあり、キリストの愛を毎日の生活の中で具体的に証しすることに、全力を傾注しようと思いを新たにしました。

受洗後間もないある日のこと、横並びの雨の降る街角で、エンストをして動けない車に出会いました。後続車からクラクションを鳴らされ、追い立てられて困りかっている運転手を、誰一人として助けようとしません。とうとう私はロープを引っ張り出し、エンストした車を牽引することにしました。運転手の笑顔を見、雨に濡れることすら忘れられました。

引っ張り終えてその運転手は作業服を着た私に「御礼です」といって五百円札を差し出し「ありがたう、助かりました。これで燃費でも一杯飲んじゃい」と言いました。私としては報酬をもらったため意は感謝しますが、このお金は取って下さい。その代り、あなたが今度のように困っている人を見たら助けてやって下さい」と申しました。このようなことは、信者であれば至極当然のことであるわけですが、受洗前の私と比べてみると、私の心の中に大きな変化を認め、一日も早く先達信者さんと伍して一人前の信者になれるように努めている今日この頃です。(戸畑教会)

愛の証しを通して

人生の長い旅路には、いろいろの困難がつきまとうものです。私も大小さまざまな危険や試練が待ち伏せし、何とか自分を自分で乗り越え脱出してきました。このような体験を経た、それなりの自信を得た反面、絶対者である神の存在には

石のパイオニア  
高木石材株式会社  
営業種目 { 外国産石材輸入加工販売  
大理石・御影石・各種石材  
〒860 熊本市段山本町 2-21 Ⅷ52-2417  
工場 熊本市花園町 41 TEL 56-0170  
(夜間) 64-6781

富士タクシー株式会社  
熊本市島崎町慈恵病院前  
電話 53-4833  
55-3622

熊本石材株式会社  
熊本市島崎 4丁目 2ノ68  
電話 52-3306  
52-8622

# 夫婦の出会いを深める練成会

## 人間性のひろがりを見

人と人との深い交わりが日々に阻害されていく現代社会で、とくに大きな問題となっているのは、家庭における夫婦間のかかわりである。離婚、そして家庭の崩壊が生まれる第一原因はここにある。それは社会問題であると同時に信仰生活とも無縁であり得ない。最近カトリック教会内で「夫婦の出会いを深める練成会」が各地で実行されているのはそのため、予想以上の成果があがっている。

この練成会が熊本市でもはじめて計画され、カナダ、アメリカで専門的に研究してきたラウル神父(もと美野島教会主任)が市内

の28組の夫婦を対象に、9月20、21の両日二組に分けて各5時間ずつ実施した。結婚後もさまざまな未洗礼者も加わっての試みであった。これはもとよりキリスト教信仰と直接関係はなく、これまでの知的に偏向した人間教育の欠点を是正して感性(情緒)のめざめをはかり、人間性の深いひろがりを見せさせることをめざしながら、夫婦のあいだは互いに情緒を交換して心と心のふれ合いを作り、人間的な成熟に導く。ある参加者は「夫婦としての精神的な話し合いが、これからは互いに出来てよかつた」と感想を語っていた。

# トンガカ士司教館訪問

九州本場所 頑張ります

去る8月30日、朝日山部屋・後援会九州支部発式に出席のため巡業したトンガカ士、南ノ島、福ノ島は多忙なスケジュールのあい間に、司教館に平田司教を表敬訪問した。熱心なカトリック信者の両力士は平田司教から激励されて大いに感激、来る11月の九州本場所では全力を尽くす



て好成績をおげますと約束した。来日以來一年、初めて見た日本に感動した日々も、今では時々ホームシックにかかり、母親に会いたいなどと口にするたびに親方からゴッソリとやられる。日曜日のミ

### 久留米教会 装い 新た

久留米教会(主任・三村邦明神父)では、本年5月、長年懸案になっていた教会建物の内部塗装の実施を決議し、総工費九百万円を二カ年で集めたいと計画、自主施金の形式で各自申込みを呼びかけたところ、信徒会員の熱心な賛同を得て目標額に達し、その資金繰りにも見通しがついたので、昭和52年春予定していた工事を大幅に繰上げ、本年7月末着工、尖塔の十字架も新しく取替え、8月末内外装とも完成した。同教会は昭和30年5月故棚町正力神父が主任司祭時代に建設したもので、このたびの新装と同時、当時の信徒たちの熱意が新しく復活した。

## 催しと会合

- ◎10月のスケジュール
- ◎平田司教
- 7日 司祭評議会常任委員会
- 10日 御愛難修会創立者十字架の聖パウロ様、二百周年記念式
- 19日 二日市教会、聖信
- 26日 入吉教会、聖信
- 28日 伊万里下ラレンスナ修道院で永久誓願式
- ◎教区邦人司祭黙想会
- 13日から18日まで、黙想の家で
- ◎黙想の家
- 10日 御愛難創立者様二百周年記念ミサ
- 13日 教区邦人司祭黙想会
- 20日・21日 福岡西南学院大学教師の祈りの会
- 25日・26日 同大学学生聖書研究会
- ◎ロザリオ大会
- 26日 手取教会で、9時半から12時半まで、聖母信心を深めるため。区域毎のグループにロザリオについての講話、行列など。
- ◎映画会



## 刑務所訪問の体験発表

光ヶ丘教会の 山田耕三郎さん

「レジオ、SVP、ジョックなどのアクショングループも、教会でバックアップしなければ、継続することも活動することもできない。若者たちを育てる意味でも信者全体の理解と協力が必須」と主張する。

広島県三次市の生まれで、明治大学商学部出身。西日本地区出版株式会社代表取締役。自宅は大野城市乙金台。

SVPとレジオの機関誌「愛と正義」七月号に、刑務所を訪れ、死刑囚の受洗に立ち会った体験を感動あふれる文章で報告している。この人は福岡・光ヶ丘教会の信者である。

山田耕三郎さん、五十三歳。この人が受洗したのは昭和三十三年のクリスマス。「神が子ども達を通して機会を与えられた」というように、さき受洗していた二人の息子さんの、目に見えぬ協力があつたようだ。三十四年四月福岡に移つてきてから、一番ミサに通つ息子さんを、毎日自転車で大名町教会へ送つて行った。そしてある朝、平田神父に「お父さんはまだですか、頑張りなさい」と言われて目が覚めたような気がした、それが直接の動機になったという。

山田さんは福岡地区信徒協の書記も勤めている。その信徒協について、「信徒会は何をしているかよく言われるが、それは性格がはっきりしないからだ」という。「何をしているかと言われて焦るところに問題があるが、こころを全力で傾けて取り組みたい。いま進んでいるのは司祭団との対話だが、時々聞かかってもこれはやはり達げねばならない。将来は信徒協を、地

かまぼこ・塩乾物

## まるわ水産加工

社長ペトロ 下田 数信

福岡市西区姪浜神功町  
TEL 881-1135

## 片山無線

Francisco Katayama  
TEL 781-2729

放射線科

## 大北内科

北九州市若松区本町2-10-8  
電話 (093) 771-4224

# 私は神の栄光を見た

— 聖年巡礼記 —

日向常子



私がここに拙文をかき取り、あえてペンをとったのは「巡礼とは、神の栄光を特別な力で体験させられ、共同体意識と信仰生活を大きく成長させるもの」であることとを伝えたいからです。特に私たちのグループに奇跡を認めた感激を伝えねばならないからです。

私が参加したのは共助組合ヨーロッパ巡礼団で、8月16日羽田を出発、13日間の旅程でした。一行は指導司祭のラフオント師以下67人、その中に私たちの妻もあつた。重慶身障者の藤村洋子さんがいました。彼女は「ルルドに行ったら死んでもよい」と長年巡礼を切望して、やっと願いがかなつたのです。結団式でラフオント師は「巡礼中、共助組合の精神をもつて共同体をつくりましょ。そのため互いに犠牲をささげ合つて、特に洋子さんを助けて行きましょ。」との意向をのべられました。日通航空から派遣された二人の添乗員(増崎・水谷両氏)も巡礼団と心を一つにしてお世話して

くれました。さて私たちの巡礼には四つのスポットがありました。ローマ・カタコンベ行き、サンピエトロ大聖堂でのミサと教皇謁見、アシジ行き、最後のルルドでした。ルルドに立つ前夜のミサでラフオント師はつぎのようによつて説教された。

「明日はいよいよルルド、この巡礼のスポットです。また洋子さんは私たちの巡礼の中心であり室です。もし彼女が参加しなかつたら、私たちは物足りなかつたでしょう。(奇跡の福音を讀んで) 奇跡を行われたキリストは単に偉大な事を行ったのではない、キリストが全能の神の力を有しておられることの証しであつた。ルルドでイエスの力が現われるため、神の栄光を見るため洋子さんが癒さるよう皆で心を合わせて祈りましょ。もちろん洋子さんは奇跡を望んでるわけではないでしょう。けれど私たちは祈りなげればなりません。」

私は心中とまどつた。万に一つも起らない奇跡を祈れとはどういふことなのだろう。ところが翌々日ルルドで洋子さんの上に神の栄光が現われたのです。ルルドは雨だつた。25日朝8時

大聖堂ミサをささげ、一同洞窟に行き参入した。ロザリオを唱えながら行列になつて順番を待つ。一同心が満たされ、バスで昼食のためレストランに向つた。車中、添乗員の二人も参入した感激を話した。食卓の席について待っている時洋子の足が伸びた。というお母さんの声。曲げて右ももの上にのせたり下つたその足が、車椅子の途中まで下がっていき、U字形に曲つていたその足はもう10年以上も前から固定していたのだ。私たちは「洋子さんよ、かたがたね」という声も出ず、ただ感極まって涙が出るばかり。添乗員「増崎さんのお蔭です」と言つと

員の増崎さんはガラス戸の外でひそかに泣いていた。彼は旅行中ずっと兄妹のよちに洋子さんの面倒を見ていたのです。そのときラフオント師は私たちに次のように言われた。「これは洋子さん一人の喜びではありません。皆が心を一つにして祈つたので、聖母の取次ぎによつて神の栄光が現われたのです。」

神父様は両手を彼女の頭の上に押しあてたまふ、一同は喜びと感激の涙にぐれながら沈黙してしまつた。やがて添乗員の増崎さんが入つてくるのを見たお母さんは「増崎さんのお蔭です」と言つと

彼は「遅いまま、遅いまま」と首を振りながら、持っていたジャンパーを顔におしあて、一層はげしく泣いていた。私は、彼をこんなにも一生懸命につくさせ、神秘的なものに感動させた主の御力を感しました。

食後、戸外で皆一緒に祈りました。誰かが草花を一本彼女に持たせた。気がつく、あの面腕を両側につき出し、握力が多くなつた手に握りしめていました(焼くには、車椅子の手すりを握むほどになっていた)。それから二日おいてパリでの朝、お母さんは「昨夜洋子は始めて仰向けに寝ました」

彼女のお蔭は前方に言なりに曲つていたので。神父様ははつきり言われました。「これから祈りましょ。彼女が完全に癒されるまで一生懸命につくさせ、神秘的なものに感動させた主の御力を感しました。これを人々に伝えましょ。」

あれから一カ月たちました。洋子さんは神父様にテープの便りを送り、その中でこう申したそうです。「神父様、私はいつ死んでもよいと満ちしていたのは間違ひでした。神様、私がお役に立てるなら使つて下さい。」(ひなた、つねこ、手取教会カテキスタ)

十字架の聖パウロ(一六九四—一七七五)は、人間が本来の姿に目ざめ、福音の自由をもつて生活することを望んだ。忙がしい生活、文明化された生活は、私たちキリストの秘教を関係がな

は修道会を創立し、その會員は、わが子の「受難を記念して、私が今書いているような修道服をつけなさい。これは、自分の友に、イエスの御名を負う者の心がどんなに深くなければならぬかを示す印である」と。修道服の中に、白

祈り、儼い、孤独の精神を十分深めることであつた。最初は、この共同生活をイエスの貧しい人々と名づけ、生活の基盤が福音に出かけた。このように、理想修道会の長所と、活動修道会の長所を併合することを最初から望んだのである。他のすべての修道会と同じ三つの誓願に加えて「十字架の苦難に対する信心を告げなめること」の第四の誓願がある。聖

パウロは、一般信者も修道院での祈りと孤独という霊的恩恵に与かることを望み、修道院の建物とは別に、黙想会の部屋を設けるよう會則に明記した。

## 十字架の聖パウロ帰天二百年

### 「受難修道会創立者

ス・キリストの「受難」と書かれ、これは現在の会のマークとなつてゐる。

タネオは、これに力を得て、十字架の兵士たち、つまり生活を分かち、キリストの福音を告げ知らせるための仲間を集めた。彼が望んだことは、神と親しく一致し、修道院はモンテアルジエンタロ(イタリア)に建たれ、深い祈り、

現在、全世界で四千人以上の兵士がこの聖パウロの意志をつぎ、日本では、福岡と宝塚市に黙想の家を持ち、池田市では小教区、東京では街中で宣教に挺身している。(内山恵介)

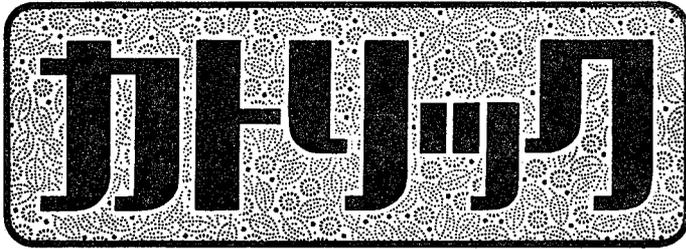
# 吉川病院

院長 吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568

## 聖パウロ書院

福岡市中央区大名2-7-3  
TEL 741-4588

<水曜定休>



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通  
 福岡司教館  
 兼人 深堀 敏  
 編集 電話092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作成  
 資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、募金方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者 一万円(匿名)

# 九州カトリック女子教育の草分け

## 創立75周年の熊本信愛女学院

熊本信愛女学院(校長シスター水浦シズエ)は創立75周年をむかえた。同女学院は明治33年フランス人メー・ボルシアが現在地の熊本市上林町に私立玫瑰(まいかい)女学校として始めたもので、その前に一年間熊本仏英和女学校九州におけるカトリック女子教育の草分け。

15年前の創立60周年を機に校舎の改築、西合志第2グラウンドの造成、体育館について、去る8月末に寄宿舎ガラシヤ寮(地下1階、地上4階)が完成した。施工

は安藤建設K.K.、総工費2億2千万円、1階は視聴覚、タイプ、保健室。寮生は全員で二百三十人。創立を記念して11月1日学園祭がひらかれ、劇作家田中澄江さんがガラシヤ夫人について講演をおこなった。

幼きイエズス修道会は、明治22年11月1日、コル神父の招きで熊本に修院を創設。ただちに養護事業と診療所を設けて貧困病者の救済にあたった。この二つの仕事はいま熊本大使園およびイエズスの聖心病院で続けられている。

メー・ボルシアはさきにキリスト教的女子教育の必要を感じ、手始めに仏英和女学院を設立した。これは高度の欧米的教育によって日本女性の地位を高めることをめざしていた。翌年学則と教科内容をもつ四年制の玫瑰女学院を設立したが現在の信愛女学院の前身となった。大正11年上林高等女学校と改称、戦後の学制改革で熊本信愛女学院となり、現在高、中、幼あわせて生徒約千九百人。高校は普通科、商業科のほか保育、家政、衛生看護科をおいている。

### 司祭異動

神奈川県真鶴主任アルク師(熊本マリアの宣教師)ランシス「司祭(院付)

### 山口修士司祭叙階

11月24日長崎で  
 アウグスチノ修道会の山口正美修士は、11月24日長崎市城司教会で司祭に叙階される。今回の叙階は日本の同会にとって三百五十年ぶりのこと。同会が家康時代にフリップピンから宣教師を送り、数人の日本人司祭を生んだ。山口修士は荒尾教会出身、福岡大神学院をへて米国で修練を終えた。

### 聖母信心と相互交流を強化

レジオ役員連絡会  
 日本レジオ・マリエの三セナー(国内本部)の役員連絡会が今夏福岡市でひらかれ、本部使節ロバート・メナー氏、東京、大阪の会長、指導司祭のほか地元青年の代表者、指導司祭のほかに代表後5時まで大名町教会で行なう。24人が出席した。

まずレジオとピンセンシオ共同発行の機関誌「愛と正義」については、レジオ側からもっとニュースを送って内容を充実し、各会員がそこから布教精神をくみとることができるようになった。この提案があった。

またレジオ会員の唱える祈りについては、これまでの改訂に満足しないので、いっそう改善しなければならぬ。教会発行の他の新しい祈りも併用することも考えられるが、熊本の健康教会の試訳も検討された。この点は今秋大阪さらいに押り下げる。

レジオ会員のあり方については現在の社会問題や聖職者との関係の變化にかんがみ、各員がさらに信仰と祈りの心をつよめ、聖母への信心をかかめる必要のあることを再確認した。

最後に九州の各クラブで、レジオ会員数の減少というきびしい現実を直視しているが、それに対処する根本的姿勢としては全会員が聖母信心をかかめる一方、相互の交流をもっとひろげることが先決であるとの意見がつく打出された。

### CLC九州大会

CLC(キリスト教生活共同体運動)の九州大会は、リバス神父の指導で11月22日から24日まで熊本市でひらかれる。すでに地元以外の鹿島島、宮崎、大分、中津、長崎からも参加希望者があり盛況が予想される。

CLCは黙想と交わりの中で、互いに励まし合い、キリストにならう生活の実践(まこと)をあからし、教会と社会に奉仕する信徒の信心団体。今回のテーマは「信仰に生かされた実生活」で、参加者は聖書の黙想と生活から得た体験を伝えながら信仰の共同体を作る。CLCについて十分の知識を持つ合わせない人も、今大会に参加することが出来る。

## 年末街頭募金決定 福岡地区信徒協

福岡地区信徒協は、9月28日代表者会議をひらき、左のとおり審議決定をした。議長田村祝郎氏、出席者22人。

① 地区信徒協 会費の増額  
 現在信徒1人あたり年間10円を20円とし、今年4月にさか上つて納める。  
 ② 同祭団との懇談会  
 来年3月をめぐりに開くよう準備をすすめる。  
 ③ 年末駆け合い街頭募金運動  
 昨年は二百万円を越す成果をあげた。今年も実施する。

### 移住献金 (9月14日)

町通	34,325	門司	4,000
大浄水	5,122	港倉川	40,472
光ケ	18,101	小湯戸	18,484
箱崎	4,575	島畑	22,041
東田	8,417	松崎	9,500
西新	13,244	神崎	7,000
大野	5,700	王子	18,000
美野	5,000	王	6,200
茶島	7,000	卷方	10,000
高宮	7,000	直飯田	5,301
古塚	10,000	飯田	2,190
日留	2,500	原橋	20,700
大野	5,000	新行	10,711
吉田	20,050	手荒	33,158
今本	6,200	荒人	4,000
小島	1,810	本崎	5,600
馬渡	46,000	崎	2,000
呼佐	11,000	帯大	20,000
唐津	3,000	八健	20,000
伊里	5,300	水直	20,000
鳥栖	4,850	菊島	9,400
武島	21,100	玉	6,000
鹿久	5,000	玉	6,000
多門	3,115	修	3,780
	1,340	合	9,000
	5,000	計	24,354
	2,000		10,000
	1,055		5,000
	20,000		615,785

祝 熊本信愛女学院ガラシヤ寮完成

**安藤建設**

九州支店  
 福岡市中央区大名1丁目8番10号  
 TEL 741-8031

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

(有)シオタ事務機・(株)日本幼児社

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)  
 TEL 521-5327 TEL 522-0988

# 家庭の中に生きる信仰

信仰は、人間のあらゆる生活の場々その神聖の力を發揮する。なかでも家庭は信仰を生かす、典型的な場であると言える。人がそこで生を享け、人間としての最も基本的な体験を味わい初めて神と接觸をもち、永遠の國への旅立ちを準備する場所、それがわれわれの家庭である。

キリストの福音の教えは、まず夫婦の生活のなかで、そして子どもを養育していく喜びと苦労のなかで実りを結ぶ。家庭こそ、神の御子キリストの生涯が世の終りまで継続する第一の場であり、十字架と復活の神秘が、様々な変化を見ながらあらわれていく。それをいま三つの家庭の中に見ていきたい。

## 生の瀬戸ぎわに立った私

井手口 たか子

私は結婚生活三十三年、信者生活十八年のごく平凡なファミリーマンの主婦です。家族構成は、現在主人と私、それに小学校六年生の次男の三人です。十八年前家族そろって受洗しました。従って生れながらの信者はこの次男だけです。

この子は私にとってかしま子ともいえず、と申しますのは、妊娠中に姑が懐疑の人になりまして、私は老人と赤ん坊の二人のおむつを洗い、食事の世話をし、一晚中眠らずに訳もわからない話をする姑の相手をして、心身共にくだくだになる毎日を通して来たのです。その私を支えてくれたのは、主人と子ども達、とくにこの子の笑顔でした。授乳の時いつも私は天使祝詞をとなえながら「どうにかこの子が回りの人びとに平和を与

えるように」とマリア様をお願いしました。少しも泣かない、いつもニコニコする赤ちゃんでした。私はひとり老人と赤ん坊の部屋を天国と地獄と名づけて交互に走り廻っていました。

次に、この子から私が救われたのは、高一だった次女が激しい反抗をした時です。そしてその反抗の原因が私達夫婦にあつたのです。三十歳をすぎ改宗した私達は、一日も早くいい信者になつてレジオに属して熱心に活動し、神父様からも信者さんからも大事にされてきました。私達は奉仕をおこなう隣人の悩み苦しみがわかり、自分の足りないを委せざることを願って来たのです。

でも娘の目には逆で私達が二重人格者で、互いに愛してもいない

して見ていると、母親にとっては自分が傷つたり辛いことです。主人には「まがいのことを話しても理解して貰えない」と思ひ込んでいた私は、ひどく苦しみを続けた。

「殺すなかれ」と二度くり返し聞かされたエズス様のお声を、切切と、彼岸花の赤がパッと目に沁みる、よく晴れた秋景色の山を上つていきました。その時私を見つけてついで来たのがこの子です。暑い日射しの中を歩いて、水を求めて止まる三歳の子を道連れにできず、とうとう家に帰りました。そして二十数年かかって築いた家庭の中に、私の座がないものとはっきりと自覚しました。それからは娘の生活がどんなに私を苦しめても、二度と死は考えませんでした。主人も私もサの時裏剣に祈りまた私ひとりの際もイエズス様と対話し熱心に家族のために祈るようになりまして、それでも娘は私達のもとには帰って来ませんでした。自分の信じている真実の愛を替に求めたので、そして不幸にも次から次へとの隣人が、励まし祈ってくれ、こばならなくなつてきたのです。私

た、こんな娘の生活を何年も忍耐して見ていると、母親にとっては自分が傷つたり辛いこと

「殺すなかれ」と二度くり返し聞かされたエズス様のお声を、切切と、彼岸花の赤がパッと目に沁みる、よく晴れた秋景色の山を上つていきました。その時私を見つけてついで来たのがこの子です。暑い日射しの中を歩いて、水を求めて止まる三歳の子を道連れにできず、とうとう家に帰りました。そして二十数年かかって築いた家庭の中に、私の座がないものとはっきりと自覚しました。それからは娘の生活がどんなに私を苦しめても、二度と死は考えませんでした。主人も私もサの時裏剣に祈りまた私ひとりの際もイエズス様と対話し熱心に家族のために祈るようになりまして、それでも娘は私達のもとには帰って来ませんでした。自分の信じている真実の愛を替に求めたので、そして不幸にも次から次へとの隣人が、励まし祈ってくれ、こ

ばならなくなつてきたのです。私た、こんな娘の生活を何年も忍耐して見ていると、母親にとっては自分が傷つたり辛いこと

## 子どもに支えられた私の信仰

今村 すみれ

私は信者生活二十三年、信者生活十八年のごく平凡なファミリーマンの主婦です。家族構成は、現在主人と私、それに小学校六年生の次男の三人です。十八年前家族そろって受洗しました。従って生れながらの信者はこの次男だけです。

この子は私にとってかしま子ともいえず、と申しますのは、妊娠中に姑が懐疑の人になりまして、私は老人と赤ん坊の二人のおむつを洗い、食事の世話をし、一晚中眠らずに訳もわからない話をする姑の相手をして、心身共にくだくだになる毎日を通して来たのです。その私を支えてくれたのは、主人と子ども達、とくにこの子の笑顔でした。授乳の時いつも私は天使祝詞をとなえながら「どうにかこの子が回りの人びとに平和を与

「殺すなかれ」と二度くり返し聞かされたエズス様のお声を、切切と、彼岸花の赤がパッと目に沁みる、よく晴れた秋景色の山を上つていきました。その時私を見つけてついで来たのがこの子です。暑い日射しの中を歩いて、水を求めて止まる三歳の子を道連れにできず、とうとう家に帰りました。そして二十数年かかって築いた家庭の中に、私の座がないものとはっきりと自覚しました。それからは娘の生活がどんなに私を苦しめても、二度と死は考えませんでした。主人も私もサの時裏剣に祈りまた私ひとりの際もイエズス様と対話し熱心に家族のために祈るようになりまして、それでも娘は私達のもとには帰って来ませんでした。自分の信じている真実の愛を替に求めたので、そして不幸にも次から次へとの隣人が、励まし祈ってくれ、こ

ばならなくなつてきたのです。私た、こんな娘の生活を何年も忍耐して見ていると、母親にとっては自分が傷つたり辛いこと

「殺すなかれ」と二度くり返し聞かされたエズス様のお声を、切切と、彼岸花の赤がパッと目に沁みる、よく晴れた秋景色の山を上つていきました。その時私を見つけてついで来たのがこの子です。暑い日射しの中を歩いて、水を求めて止まる三歳の子を道連れにできず、とうとう家に帰りました。そして二十数年かかって築いた家庭の中に、私の座がないものとはっきりと自覚しました。それからは娘の生活がどんなに私を苦しめても、二度と死は考えませんでした。主人も私もサの時裏剣に祈りまた私ひとりの際もイエズス様と対話し熱心に家族のために祈るようになりまして、それでも娘は私達のもとには帰って来ませんでした。自分の信じている真実の愛を替に求めたので、そして不幸にも次から次へとの隣人が、励まし祈ってくれ、こ

ばならなくなつてきたのです。私た、こんな娘の生活を何年も忍耐して見ていると、母親にとっては自分が傷つたり辛いこと

**熊本石材株式会社**  
 熊本市島崎4丁目2/68  
 電話 52-3306  
 52-8622

**富士タクシー株式会社**  
 熊本市島崎町慈恵病院前  
 電話 53-4833  
 55-3622

**石のパイオニア 高木石材株式会社**  
 営業種目 {外国産石材輸入加工販売 大理石・御影石・各種石材  
 〒860熊本市段山本町 2-21 電話 52-2417  
 工場熊本市花園町41 TEL 56-0170  
 (夜間) 64-6781

# 門司教会に共助組合

## 平田司教が相互扶助を激励

日本共助組合西九州地区協議会(組合員千七百十五人)は、10月12日福岡市で定例会をひらいたあと、平田司教(光ヶ丘、野田協議会長ほか熊本、光ヶ丘、高宮各組合の代表が、司教館に平田司教を訪問して、共助組合運動の現状について説明した。司教はその懇談のなかで「信徒のあいだに相互扶助の運動を推進し、共同体を發展させる共助組合のような活動が福岡司教区内の各小教区に發展していくことを強く望みます。私の方からも司教をこの機会あることに話しますが、皆さんの助けかけの努力に期待します」と語った。

### 小倉幼稚園 全面改築

小倉カトリック幼稚園(バスチー園長、小倉北区昭和町)は、鉄筋コンクリート二階園舎(建築面積七百七平方米、延面積千二百七平方米)の新設を9月1日から開始した。来年2月末日完成予定。総工費、億七千万。工事期間中、近々の小倉教会敷地内のもつドレズメーカー学院の建物(仮園舎にあてられる。園児三百三十人。施工は大成建設株式会社。

### 永久誓願

10月28日伊万里市の女子トランプ大修道院で、平田司教司式により、大名町教会出身のシスター兵庫厚美が永久誓願を立てた。

### 唐津幼稚園新増築

唐津カトリック幼稚園(園長サルディ神父)では、旧園舎(員八十七平方米)をとりこわして新園舎を建築。さらに三百二十平方米の園舎を運動場の一角に増築した。これまでの園舎は民家改造したもので損傷はけし老朽化していた。園児百十人。

### 福岡市老司に聖堂

福岡市南区老司中尾の海岸女子学院の隣接地約九百六十平方米(約七百坪)に、二階建ての聖堂と司教館が建設されている。二百五十四平方米の木造モルタル塗り

### 催しと会合

#### 11月のスケジュール

- ◎平田司教
  - 1日 松島巡回教会で聖信
  - 2日 呼子教会で聖信
  - 5日 沖繩海洋博パチカンデー行事に出席(教皇特使としてフルスマンベルク枢機卿が来沖)
  - 9日 島崎教会で聖信
  - 11日、13日 司教協議会臨時総会(東京)
  - 16日 久留米教会で聖信
  - 17日、18日 教区全司教研修会



### 地の塩

#### キリシタン浪曲を披露

現役浪曲師、巴(ともこ)の子嬢(と小野(ミよの)さん(49歳)が佐賀教会で披露したのは、境内の楠若葉がキラキラ光る、ことしの六月の末だった。

母娘二人書で、いま中学三年の一人娘は母むりのように才気煥発する。母親の小野さんが教会に近づくと、いったのは、実は一足先に信者になった娘守子さんの祈りと導きによるところが大きい。

娘に教えられ、せがまれ、遣達をしながらの教会の門をくぐったという小野さんは、苦勞の多かった来方(きりかた)を顧みて「今こそ落着いたほんこの自分をとり戻します」と明るく語ってくれた。

終戦の翌年、郷里の佐賀県杵島郡白石町に巡察に来た浪曲師、初代巴の子匠匠との奇しき出会いによって、非凡な才能を認められる浪曲界入りを決意した。当時二十歳の乙女盛りのもあつた小野さんは故郷を後に上京、六年間いたむきな修業に青春を賭けて励むのである。爾來この道一筋、押しも押されぬ実力をつけてきた。

現在は世のすう勢にしたがいが、往時の華々しさはないが、声がかれば舞台にも立っている。小野さんの十八番は、侍も、人情ものだそうで、なかずく鏡山騒動の「富山武士」や、源平盛衰記の

- 23日 行橋教会、聖信(午前9時)、新田原新聖歌隊式(午後1時)
- 26日 九州地区司教協議会館落成式
- 30日 多々教会で聖信、同信徒会館落成式
- ◎福岡大神学院
  - 3日 男子小・中学生のための石命の集い
  - 19日 大神学院祭
  - ◎黙想の家
    - 2/3日 レジオ・マリエ黙想会
    - 9日 戸畑明徳学園卒業生の集い
  - 14日 福岡地区カトリック婦人会
- ◎黙想会
  - 16日 東田島カトリック青年会
  - 17日、18日 宇部カトリック教会婦人会黙想会
  - 23日、24日 エキメニカル・インスチテートの集い
  - 27日、30日 佐世保米軍基地在留者の黙想会
  - ◎CLC九州大会
    - 22日、24日 熊本市島崎ユースホステルで
    - ◎バザー
      - 9日 高宮教会、東田島教会
    - ◎教師の会
      - 26日 小倉教会、北九州カトリック教師の会(長谷川徹会長)
      - ◎社研
        - 26日 北九州社研発足3周年記念集会
        - ◎映画会
          - 16日 黒崎教会で「信徒の礎」を上映
          - ◎納骨堂で感懐ミサ
            - 2日 福岡、湯川(2時)
            - 9日 熊本(11時)
          - ◎信徒鍊成会
            - 23日、24日 武雄市保養センターで、佐賀県下信徒リッダー60人参加予定、テーマ「私たちは神の民」・長崎教区三村誠一神父指導

かまぼこ・塩乾物

## まるわ水産加工

社長ペトロ 下田 敦信

福岡市西区浜浜神功町  
TEL 881-1135

## 片山無線

Francisco Katayama

TEL 781-2729

妙法高麗人参茶・クイーンはこ茶

福岡県小学校北部生活協同組合指定店

代表者 ペトロ小長光証(株)商店

北九州市八幡西区上下津役団地20-12  
TEL 093-612-8671

全国総発売元 河野裕治商店

教

水筒の水



八木満里

養

近頃の流行語かどうかわからないが、「関係ない」という無関心を...

自己の存在の関係となつて生きてゐるのである。身内の者から犯罪者でも出まふものならそれこそ...

日本人はどうか身ぎれいなことを誇示したがる習性がある...

「漢書」には「空屋(くうじょ)にして、物無きを赤(あか)と曰(い)ふ」とある...

新しい人は友に捨てられる(箴言19章)。何か地球上いたるところに...

イスラエルにもこんなところがある。「友には友があり、その友にはまた友がある」...

終(まご)の末期の水である。修養が足らん。本校の生徒たる者はいかに...

東京のある書店には、日に五十冊の新刊書が押し寄せるといふ...

「赤の他人」のことはほつたらしかしとけ」と誰かが言つてゐる...

「象牙の塔」の非現実的なまじりもない。未知な要素が溶けあつて...

「短歌」 一本の骨髄もて創られし者なれば汝が一本のあはらは病めり...

ヨハネ田辺重三氏(聖心女子大教授、元九州大教授) 9月21日午後1時20分、悪性リンパ腫のため東京九段坂病院で死去...

「あかし書房発行、定価千四百円(三百ページ)」

三上りつよ

付属聖堂大学葬として行われた。10月9日大分県豊田高田市宇鴨尾の田辺本家宅で納骨の儀のあり...

「あかし書房発行、定価千四百円(三百ページ)」

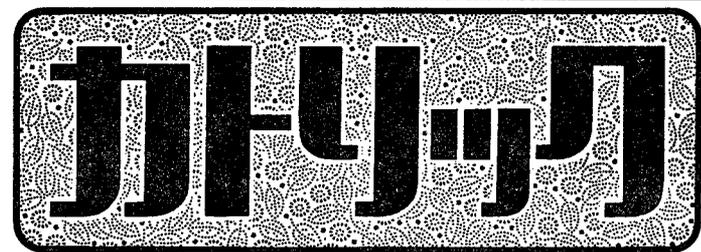
吉川病院

院長 吉川東陽 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568

聖パウロ書院

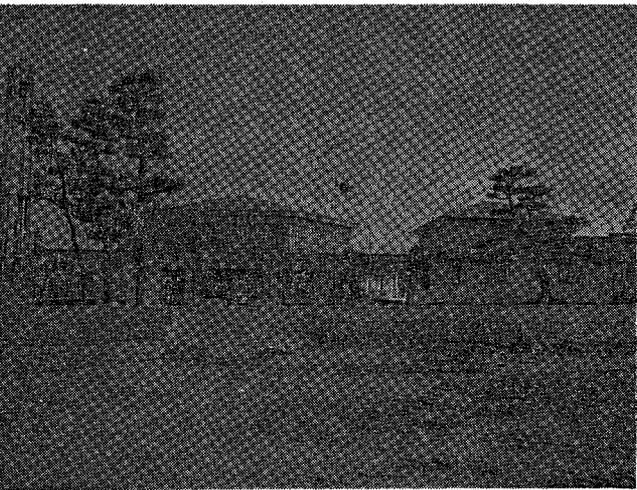
福岡市中央区大名2-7-3 TEL 741-4588

<水曜定休>



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通  
 福岡司教館  
 兼人 深堀 敏  
 編集 電話 092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作成  
 資本金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、募金方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 一、寄付者 一万円 福岡港教会



# 不屈の信仰と教会愛の実り

## 新田原新聖堂完成

新田原教会(福岡県行橋市東)ミサがさげられた。ミサにつづき、主任山辰幸神父の「新聖堂の落成式あり、設計にあつた菅藤雄氏と施工のフジタ工業株式会社九州支店長らに感謝の地元信者、来賓らの祈りと感激のうちに、平田司教司式によりさうごんに挙行された。

外部の祝別のあと、運街をとえなえながら一同聖堂に入り「願わくは幼きイエスの聖女テレシアに奉獻されたこの聖堂を主が清め、祝別し給わんことを」との願いが司教の口をおして神にむけられ、王なるキリストをたたえて最初の

新聖堂は建築延面積約六四〇平方メートル、約二百坪で八角型、小聖堂、会議室などを付設している。去る5月着工して順調に工事が進み11月10日竣工した。

近代的な聖堂完成のよびに、ひたる新田原教会は、昭和5年小教区として発足、こころは創立四十五周年にあたる。それより先き

大正15年北海道の男子トレンス修道院の分院が建ち、それをたよつて数人の信者が長崎県五島から移住してきた。そのあつた信者の数がまじ昭和8年チアレブ神父のとき聖堂完成、同時に聖母訪問会も診療所を開設して地域住民に奉仕を始めた。当時の信者数は三百五十。

しかし最近十数年來、この地方の人口増加が急激化し、築城巡回教会の設置後もなお日曜日のミサに信者は堂にあふれ、建物の老朽化もあつて、45年春はじめて聖堂新築の話題がのぼり、翌年建設研究委員会、そして建設推進委員会と進んだが、資金の積立も物価上昇に追いつかず、着工への道は果てしなく遠いようと思えた。

さらに一昨年の石油ショックで、前途は絶望視されたとき、信徒たちは教会建設の実現にふみ切る一週間か二週間か三歳までの乳児9人の世話を決意し、小教区外にもひろく

10月19日 献金

町通	34,640	倉川	44,629
名水	12,990	小湯	26,823
光ケ	22,277	湯戸	23,188
箱崎	6,510	若松	17,000
東田	4,990	神崎	10,000
西島	10,500	王子	30,000
大美	5,398	八水	7,100
野山	10,000	飯方	11,000
茶宮	6,050	塚原	2,700
高塚	22,000	田川	9,000
吉塚	15,000	新橋	2,365
二日	8,500	行手	19,600
久米	18,500	手荒	9,750
大吉	7,500	荒人	5,000
今本	1,950	本本	7,000
小郷	65,000	崎津	6,520
馬渡	11,000	津山	20,000
呼子	3,670	江代	18,400
佐賀	7,500	軍軍	10,300
唐里	6,130	俣池	7,000
伊万	11,992	水崎	11,000
鳥栖	8,000	健水	15,480
武里	10,000	水菊	16,000
鹿島	3,320	島玉	26,766
多島	5,000	玉修	11,500
鹿多	4,200	信院	5,000
門司	2,513	愛道	5,000
港司	13,500	計合	745,071
	7,320		

### 少年召命の日

福岡大神学院(山内清海院長)で、11月3日午前10時から「少年召命の日」の催しがあった。文化の日になさうしい秋晴れに迎えて、地元はもちろん鹿島、長崎の各地から子どもたちと父兄約四百五十人がドット押しよせ、さしもの大神学院の校庭も元氣一杯のテビツン神学生にすっかり占領されてしまった。10時半平田司教司式のぞつてミサがあり、屋からはにぎやかな運動会に興じた。な校父兄には山内院長から召命についての講演があった。

### 二修道女叙勲

この秋の叙勲で熊本市と八代市の二人の修道女が勲七等瑞雲章をうけた。

シスター水瀬ミツは、現在熊本市大江町渡鹿の幼きイエス修道会経営の天使園の保母、昭和13年、久留米市の託児所を皮切りに長崎、水俣、名瀬も同会の養護施設で三十七年間、子どもたちのために献身してきた。

シスター岩永チヨは、八代市のシャルトルの聖パウロ修道会経営のナサレ園の乳児部主任保母。長崎で原爆にあつたあと同会に入会、北海道でも乳児院の世話をして42年から八代に移った。生後一週間か二週間か三歳までの乳児9人の世話を決意し、小教区外にもひろく

### 手取教会で

熊本市手取教会(主任グリーフィン神父)では「信仰生活はロザリオの祈りから」のテーマでロザリオ大会を、10月26日午前9時半からひらいた。信徒たちは三つの区域に分かれて集会をもち、ロザリオの祈りについての司教訓話、つづいてロザリオを一環となせることに「信徒としての共同意識向上はどう計るべきか」について熱心に話し合った。参加者三百五十人。

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

(有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社

福岡市南区大楠2丁目23-15 (西田ビル2F)  
 TEL 521-5327 TEL 522-0988

**安藤建設**  
 九州支店  
 福岡市中央区大名1丁目8番10号  
 TEL 741-8031

# 病者の心を支える信仰

病者の一人ひとりにやさしく手を延べ、傷口にふれて癒しをお与えになるイエスのお姿は、福音書をひもとく私たちの心をいつもなごませる。その中のある人はイエスに苦しみを共にすべく召されていることを確信し、その信仰のゆえにイエスからほなれず、カルワリオにむかつて、よめめきながらも上つていく。からだの健康と美しから眼の中に、医者が必要としない人たちの思いあがり比べて、その姿は人間のもっとも崇高な面を見せてくれる。「弱きのなかにありれる強さ」の秘訣をききの二つの手記のなかに見よう。

## これでも神様の道具

今田 周 江

私は、バレエボール、バスケットに入院することになった。車で病院に運ばれる道々「神父様がおつのおてんば娘だった。戦争中もモンペをはいて隣組長として活躍をした。そんな私が六十五歳になると一寸とした心配事もなくて脳血管をおこして見事な半身不随の病人になった。まったく予期しなかつた苦しい闘病生活のなかで私を支えたものは一体何だったろう。

発病と同時にすぐ嫁が神父様に電話してくれた。神父様は失望のどん底にいる私に「今田さん、人間はね、生きていくかぎり全力をつくして努力するのを、イエス様はお望みです。最後までがんばってね」とおっしゃった。私は「むっかいいい」と言われる。無理なことだと思つた。そして六十五歳の誕生日に生まれてはじめて

い位うれしかった。

始まった訓練はきびしかった。もつじやとか、このあたりでかんべんしていい、時もあつたけれど、所定のことはキチンとさせられる。こんな時思いがけなく区域の教会の神父様がおいで下さつた。お話しのと必ず聖体を拝領し、そのたびに勇気がまし心が安らじた。

私の部屋には他に五人の病人が私を体験しつつ、あせりと苦惱の中に夫なわずに来られた信仰の真の手柄になるような努力によるものではありせん。聖書にあるとおり「神様の無償の恵み」でありませぬ。神様を信じ、愛し、希望し、またただけでした。私の独断なりも神様のみ教へ、すすめを行なつてきました。

私の信仰生活、それは私たちのためにあれほどの「受難」「死去をもつて証明された神様の聖心への絶対的信頼です。裏切りなどあり得ない神様の「愛」への信頼です。私の事故がもたらした病氣はもはや治らないともし、絶望するところは何もありません。

いらつしやうたが、それぞれ相当に家庭的な、健康上の不安をかかえて六尺のベッドの上で起居している。神父様がおいで下さるたびに、「今田さんはいね、あなたの方が来て下さつてね、私たちが信仰がないけれど、あなたが私たちを助かる気がするよ、今からでもいい、信仰を持ちたいね、信仰があるから今田さんは強いんだね」と言っていました。

私がこの信仰に最初にふれたのは戦争のほけしいころだった。ブルトン司教様が私の家の近くに隠居なさつた。時々お目にかかり親しくして頂いたが一度もお説教

らしいことお話しにならなかつた。只一度「今田さん、礼拝においでなさい」と声をかけられた。私はすまして「主人は日曜日の外出は好みません」と申しますと、「礼拝は外出じゃなくおつしやう。あとで主人にその通り話すと、主人は次の日曜から私をつれてミサに行くよになつた。戦後司教様のとまごいって「私は今度の戦争は正義の戦い、思つていました。でも負けました。でもみんと天と魂は正しくないので、しょうか、世界と入行つても正しい精神があつた教をうけた」と申しました。こうして私

ちは公教整理を勉強し、一緒に洗礼のお恵みに浴した。私たちの祈りにはシスター達の長いあいだの祈りがあつたのです。

「神さま、私は今あなたの道具ですね、こんなヒビが入つたものですけど、このまま使つて下さい」と祈りながら、未入の慰問に、また孤獨な若年寄りのお慰めに杖を片手に歩いている。お祈りの時間も、聖書に近く時間もたかさん頂いているので、案山子(かかし)のような今日をほんたに感謝しています。一本の足と一本の手の自由を天国にお預けしておきますように、天国に親近感を感しながら。(大名町教会)

## 私を神に近づけるもの

高瀬 三郎

それ私を信仰に近づけるもの。十字架を背負つた人生旅行は、神様への真実の信頼なしには不可能であります。神様の、私たちが信する者に対する無限の愛、配慮に対する私の方からの不動の信頼がなければ耐えられません。私が、ほんごに私を救つと言せるにあつて、霊的生命をひしく、

もはや心は健康に生きています。聞こえなくなつた私の耳は、私の用は果たしてくれなくても、神様はそれをお役に立てられるやうに。神様への近づく、階段の、夜歩き、階段の、かあなたにお願いはいたしません。私は、そうした人々を真実をもつて寛大に深く誠実に愛するのとができるようにしてくださいと祈ります。(健康教会)

<p><b>熊本石材株式会社</b></p> <p>熊本市島崎4丁目2ノ68</p> <p>電話 52-3306 52-8622</p>	<p><b>富士タクシー株式会社</b></p> <p>熊本市島崎町慈恵病院前</p> <p>電話 53-4833 55-3622</p>	<p><b>石のパイオニア</b></p> <p><b>高木石材株式会社</b></p> <p>営業種目 {外国産石材輸入加工販売 大理石・御影石・各種石材}</p> <p>〒860熊本市段山本町 2-21 TEL 52-2417 工場熊本市花園町41 TEL 56-0170 (夜間) 64-6781</p>
--	---	---

# 信仰の力と友情を交換

## CLC九州大会に百三十人

CLC(キリスト教生活共同体)の九州大会は、11月22日-24日の九州大会は、熊本市島崎町の聖母愛児幼稚園を会場にひらかれた。多数の同僚、修道女を含め、九州全県からこの霊生運動に心をひかれ、さまざまの年齢層の男女信徒約百三十人が集まり、祈りと話し合いのなかでキリストにおける深い友情をひききした。

CLCは個々の会則をもつ活動団体ではなく、いつの時代にも生きてきたキリスト教的霊的生活を現代に生きる運動。高校生若くは主婦の集い、また種々の使徒的活動団体にとって不可欠の信仰エネルギーは祈りと黙想から生じるが、この祈りを日々実践する人々が徐々に共同体をつくり、神と人との心をひらき、教会と社会に奉仕する者とならうとする運動である。今回ははじめての九州大会であ

ったが、東京の事務局からバスの神父と山多佳士さんら四人が応援にかけつけ、高木光行さん、中野尚夫さんら地元信徒の周到な準備がもたらして、予期以上の成果をあげた。

大会では始めから祈りとグループごとの分科会に入り、家庭や労働の場で信仰をどのように生きていくかを、全員がそれぞれの成功と失敗の体験をもとに話し合った。最終日には平田司教も姿を見せて十人の司教とミサをさげ、神との交わり、人との共同体づくりに力を結集するよう全員を励まし、奉獻者の決心を祝福した。

参加者のなかには、CLCのほんとうの在り方はなにか、個人の生活のなかでどのように祈りと黙想を實踐していけばよいか、聖書研究グループや活動団体においてどのように霊的エネルギー源となるのかなど、多くの具体的な課題

に解決を見出すべく集まってきた人が多く、現代教会が宣教活動だげでなく、ふかき霊的生活にむかう方向にあることをはっきり示していた。

**佐賀地区研修会**  
佐賀地区信徒協会は11月23-24の両日、武雄市保健センターで信徒研修会をひらいた。45人の男女信徒が「信仰による一致」のテーマをめぐって、三村誠一神父(長崎市港町教会主任)の講話をもとに分科会をひらき、これからの信徒活動の道をめぐらした。

後、時に大浜町の教会に集まった信者たち、修学旅行中の横浜聖ヨゼフ学園の女子高校生百人、市民あわせて約千人が、手に手にキャンドルをかざして市内目抜き通りを歩き、賛美歌や祈りの声は千人塚前広場でいっそう高まった。終りにディーン神父が、平和と正義を願ひながら信仰に殉じた殉教者を賛え、全員で世界平和のために祈りをさげた。

**天草殉教祭**  
三百六十年前の天草の乱で歿した人々の霊を慰める本慶市の「天草殉教祭」(天草殉教協会展)は11月9日行われた。午前10時本渡方トリック教会のケルン神父司式でミサがあり、地元や大江、崎津教会の信者、信仰の祖先に祈りを献じた。

夜はチャンドル行列があり、午

新しい会則を承認  
福岡地区婦人の集い

4年前から少数の婦人によって任意にはじめられた「福岡地区方トリック婦人の集い」は、11月14日ひらかれた黙想会場で組織化の段階に入った。この日福岡県集の家に市内から61人の婦人が参加。もと東田島教会のドワイヤー神父が「婦人は社会を生きる」と題して

# 催しと会合

## 12月のスケジュール

- 7日 伊万里教会で瞑想と小教区創立20周年記念式
- 9日-10日 聖職者・神学校司教委員会
- 14日 新田原教会で瞑想
- 26日 聖心のウルスラ修道会創立四百周年記念式(福岡修道院)
- ◎黙想の家
- 3日 東田島教会婦人会黙想
- 4日-7日 佐世保米軍基地在留米人の黙想

- 12月13日 西南学院大学生のクリスマス聖書研究会
- 22日-25日 福岡大学生のクリスマス・セミナー
- 26日-28日 北九州地区カトリック中学生の黙想
- ◎講演会
- 1日 E・キープエ博士「自然な愛胎調節」。大名町教会で10時から、福岡地区婦人の集い主催
- ◎市民クリスマス
- 12日 福岡市西区百道の青少年文化センターで、午後6時半
- 訂正 先月号三面の小倉幼稚園新築についての記事の中で、工費一億七千万円は一億七百万円の誤りでした。



## 地の塩 祖父の信仰を今に生きる

菊池教会の 松川安秀さん

「菊池市は農家が多く、それに菊池神社の昔からの影響が住民の生活の中にまぎまぎと入っています。農家の人は天気をきよくれば畑仕事に出ますから、信者に頼むこともない。信者にならなければ畑仕事に出ません。信者にならなければ畑仕事に出ません。信者にならなければ畑仕事に出ません。」

「この市は農家が多く、それに菊池神社の昔からの影響が住民の生活の中にまぎまぎと入っています。農家の人は天気をきよくれば畑仕事に出ますから、信者に頼むこともない。信者にならなければ畑仕事に出ません。信者にならなければ畑仕事に出ません。」

「この市は農家が多く、それに菊池神社の昔からの影響が住民の生活の中にまぎまぎと入っています。農家の人は天気をきよくれば畑仕事に出ますから、信者に頼むこともない。信者にならなければ畑仕事に出ません。信者にならなければ畑仕事に出ません。」

「この市は農家が多く、それに菊池神社の昔からの影響が住民の生活の中にまぎまぎと入っています。農家の人は天気をきよくれば畑仕事に出ますから、信者に頼むこともない。信者にならなければ畑仕事に出ません。信者にならなければ畑仕事に出ません。」

信託併営  
大和銀行  
福岡支店  
福岡市博多区店屋町6番18号  
電話 代表 092 (291) 3231番

片山無線  
Francisco Katayama  
TEL 781 - 2729

妙法高麗人参茶・クイーンはこ茶  
福岡県小学校北部生活協同組合指定店  
代表者 ペトロ小長光証(株)商店  
北九州市八幡西区下上津役団地20-12  
TEL 093・612・8671  
全国総発売元 河野裕治商店

教

養

西ドイツの教育制度に見るキリスト教精神

養原 武

ことし六月から三月の間、西ドイツの教育事情の研究のため、フランクフルトに近いグロスクロツエンベルグという町のフランスシスコ修道院にお世話になりました。

自分の小使銭からアフリカの餓死寸前の子とも逢に寄付した見返りのポスターでした。西ドイツでは貧しさがあつたら平和はないと皆が考えています。

「西ドイツの子どもの養育」が今回の研究テーマの一つだったのですが、このテーマに關係した私の体験をいくつか述べてみます。

西ドイツの人口は六千二百萬、そのうち東ドイツからの逃し者が千二百萬人です。共産主義体制下にある国の残酷と悲惨を、六人に一人は身をもつて知っているのです。日本のように観念的共産主義者は皆無です。

またある時この学校の一人の先生の自宅に招かれました。子どもは五人で、各自が部屋を持っています。五歳になる女の子の部屋にアフリカのあわれな少女のポスターが一枚貼ってありました。それ

は平和は脅かされる。だから金持は貧しい人のことを資本家、経営者は労働者のことを配慮しなければならぬのだと、かれらは考えます。ドイツでは大企業と

小企業の賃金格差は百対九十五くらいです。そこで働いても賃金は変わりません。みなが同一水準の豊かさを受けられます。

私はこの国の老人がともまっぱりした洋服を身につけて、深刻とした態度で歩いている姿に驚きました。女性は六十歳以上、男性は六十五歳になると月に二十万円から三十万円の年金を貰えるのです。生活が安定し老人が大切にされているのが分かります。

私がいたギムナジウムの授業は一日五時間、ホームルームとかクラブ活動は一切なく、授業が終わったら生徒も先生も下校します。気温が二十五度を超えたら休業という、日本では考えられない習慣もあります。教師五十二人中、七



カット・領家義夫

割が博士号を持ち、司祭は十二人は義務教育で、他に職業学校や実科学校もあります。どの学校でも宗教の教科は必修で、読、道徳、思想教育はこの授業で施されます。生徒各自の自覚で行動させているので、服装や髪型などは自由です。人間はどのような姿勢で

人生を送らねばならないかの基本はみながよそのみこんでいるからです。入学式の日に校長は「勉強は神さまのためにするのだ」という趣旨を徹底させます。自分が金持で勉強も出来るといっても、神さまの力でそうなったのであり、自分の能力はみんなのために活用すべきたと理解します。

だからといってこの学校に通う生徒たちは格別優秀な能力の持主ばかりではありません。しかしス

創立四百周年をむかえた 聖心のウルスラ修道会

聖心のウルスラ修道会はことし創立四百周年をむかえた。社会的および思想的に見る新しい変化の時代、そして教会史に見てもトレンドの公會議が終つて十周年という時点に誕生したこの会は、四世紀のあいだにさまさまの推移をへてきた。

現在でも数百人のメンバーしか持たないさやかな修道会ではあるが、今日の世界にキリストを伝える尊い使命の一翼を教会のなかで果たしている。会が生まれたのはイタリヤのパルマ市、創立者はシスター・モリナリ。

組織的な児童福祉事業といったものがなかった当時のイタリヤで、早速放棄されたあひめな少女たちの養育と世話にあたり、やがて社会の要請に答えて一般少女の教育にも従事するようになった隣人として貧しい人びとへの奉仕

ペイン、米國からさえ大志願者が多く、定員の倍以上の志願者がいるとす。

修道院には司祭以外に十人の修道士もいます。洋服屋さん、大工さん、郵便屋さんとしても国家試験にパスした専門家はかりです。リソ作りの名人もおり、学校の周囲はみことなりソコ畑です。生徒たちは修道士たちにも悩みを打明け指導をうけることができます。(博多女子商業高校教諭、高宮教所所屬)

新刊紹介

M・ベルナル著、山下房三郎訳「ナザレのヨセフ」

本書は、これまでの多くの「聖ヨセフ」信心書のイメージを打ち破る。きわめて聖書的であると同時に、教父のさまざまの文獻、諸教皇の公文書にもとづいて、教会のつちにおける聖ヨセフの使命の今日性を明確に述べている。福音書を注意深く読み、黙想する中でヨセフが神の救いのみわざの中での中心的地位を占めていることを見

追放されたので、その機会に新しい宣教と奉仕の場を求めて来日、まず福岡市の美野島に最初の修道院がイタリヤ修女五人ではじまった。

いま日本で働く修道女は五十人。福岡では幼稚園、延岡では短大、歯科衛生士学院、高校、幼稚園、また三重県の三雲村では精薄児施設を手がけている。小児マヒ、心身障害児を收容するこの施設は去る40年に開設、病院で治療がつけられず、学校にも通えない児童の世話に献身している。(福岡修道院記)

高校生練成

福岡市内のカトリック高校生会では11月22日から24日まで、高宮教会で練成会をおこなった。指導は同教会の伊藤神父、参加者十三人。

逃すことができない。さらに教会の靈生の歴史のなかでも、ヨセフは大きな影響をあたえ、第一バチカン公會議以来、ヨセフは教会の中で公式の保護者の地位を宣言された。ヨハネ二十三世はヨセフの名をミサのカンノの中に加え、キリストの神秘体の祭儀でヨセフが力強い取次者であることを明示した。

吉川病院

院長 吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568

聖パウロ書院

福岡市中央区大名2-7-3  
TEL 741-4588

<水曜定休>